

1971年8月7日第3種郵便物認可 毎月1・6の日発行

2018年3月27日発行 増刊通巻第9571号

SSKA 一般社団法人
全国パーキンソン病友の会会報
愛知県版 99号



H30. 4月・5月・6月 行事予定

- ◆ 総会・医療講演会（名古屋市総合福祉会館）4月22日（日）..... 26
- ◆ 一日交遊会（なごや福祉用具プラザ）6月17日..... 27
- ◆ おしゃべり広場（名古屋市鶴舞図書館集会室1F）5月29日（火）..... 28
- ◆ 懇親会（お食事会）緑区4月28日（土）..... 28
- ◆ 定例役員会（運営会議）参加歓迎 5月12日（土）6月2日（土）7月7日（土）

目次

1	巻頭言（創立40周年とホームページ）.....	木村 順一	3
2	医療こぼれ話.....	平山 正明	4
3	EBMとオーダーメイド治療（61）.....	渡辺 宏久	9
	広告一覧.....		12
4	ほんまち便り（第28回）.....	服部 優子	13
5	生活とリハビリテーションについて（35）.....	近藤 将人	17
報告			
6	おしゃべり広場報告.....	事務局	25
7	台風中止の一泊旅行.....	石原 法子	25
お知らせ			
8	平成30年度総会と医療講演会.....	事務局	26
9	30年度第1回一日交遊会のお知らせ.....	山本 芳夫	27
10	第1回おしゃべり広場のご案内.....	事務局	28
11	第11回懇親会（お食事会）のお知らせ.....	後藤サヨ子	28
12	事務局だより.....	事務局	29
13	福祉講座（21）終の棲家をどうするか？どうなるんだろう？⑤事務局....		30
14	パーキンソン病関連用語の整理(4).....	事務局	32
15	図書紹介（22）.....	事務局	33
16	祝・愛知県パーキンソン病友の会創立40周年.....	事務局	34
	5年間の記録.....		35
会員の声			
17	第32回 志津子の似顔絵コーナー.....	浅井志津子	49
18	僕の好きな歌ほぼ100曲.....	遠藤 広治	50
19	パーキンソン病急性増悪の経験から.....	鎌田 清美	53
20	森さん、都築さん、お元気でしょうか.....	谷川 澄子	55
21	丸太の橋・マンガ・パーキンさん.....	木村 順一	56
22	桜梅桃李.....	浅井・林・山尾・近藤・谷川	57
23	ATM句会.....	越澤 博	59
24	メール句会.....	越澤 博	62
25	広告.....		63
26	裏表紙.....		68

創立40周年とホームページ

会長 木村 順一

30年度が始まり、この会報は99号となりました。創刊号を2005年に発刊して以来編集に関わった歴代の方々の努力に敬意を表します。さらにこの会報とほぼ同時に100号を特別の企画で発行します。また今年度は愛知県パーキンソン病友の会の創立40周年を迎えることになり、4月22日の平成30年度総会にて、顧問として友の会を積極的にもり立てて戴いた方々、神野久美子先生、服部達哉先生、服部優子先生、平山正昭先生の功績をたたえたく表彰することとしました。また会報の表紙絵を40周年のお祝いを兼ねて変えました。ほんのわずかですがどこが変わったか見つけてください。

さて今年度の新計画としてもうひとつ、友の会のホームページ開設です。ホームページを持つことが普通になってきて、友の会にも最近問い合わせがあります。対応はどうしても事務局の原田さんになり、かなり前からいろいろ骨をおって下さいました。ホームページは立ち上げも大変ですが、維持管理も手がかかります。しかし友の会の一番の使命を考えるとそうした苦労は受けねばなりません。病を突然宣告され、病気のことにも対応も全く解らない方々がまず求めるのは少しでも安心出来る情報です。病気そのものに対しては薬を主とした医療で対応、毎日の運動機能の不自由さにはリハビリで対応すると、もっとも基本の生きていくための心構えや明るく楽しい毎を送るすべについては患者自身が見つけねばなりません。これはかなり困難です。友の会の使命は、この困難を仲間と話し合い、生き方を学びあい、生甲斐をもって生活する活動を通して立ち向かうきっかけをつくることです。ホームページによって友の会の会員以外の方にも呼びかけていきたいと思えます。

また私事ですが、この総会で皆様の了承を得れば、友の会の会長を退任します。平成27年度から29年度までの3年間、私にとっては貴重な体験でした。ただこの期間は、何か特筆する活動をしたわけではなく、会員の皆様、更に運営委員の皆様のご助力によっての会長であったことを申し訳なく思っています。今までお助けいただき、ありがとうございました。

医療こぼれ話

名古屋大学 平山 正昭

怒涛の依頼原稿ラッシュとある公的な仕事が終わりました。やっと少し余裕ができました。

先日、岐阜で友の会の旅行がありました。9月に行く予定になっていたのですが、台風で延期になり、3月に行くことになりました。そういったこともあり若干参加者が少なかったのですが、久しぶりに岐阜の街を歩きました。

私は、岐阜大学出身なので岐阜の街はよく知っています。以前は病院が司町という岐阜の繁華街の柳ヶ瀬に近いところにあり、ほぼ街の中心にありました。しかし、街の中にあることは病院としては拡張することもできず、手狭になったこともあり、今は黒野というところに移転しています。その跡がどうなっただろうと思い、懐かしきついでに岐阜の街を散策しました。

まずは、梅が咲いていないかと梅林公園へ。あと1週間たつときれいだなどは思ったのですが、早咲きの花が咲いていました。その後は、歩いて柳ヶ瀬へ。しかし、地方の繁華街の宿命といえるもので、なんとも活気がありません。日曜日だというのに空いていない店が多く、多分廃業しているのでしょう。名古屋の駅周辺は、高層ビルラッシュに店舗ラッシュ、天と地との差です。日本の都市と地方の縮図を見る思いです。

その次は、病院跡を見に行ったのですが、大きな図書館になっていました。図書館を中心にした文化センターのようで、中で素人の落語？をやっていました。残念ながら、あまり上手ではなく落語なのか講談なのかわかりませんでした。無理せず、交流をすることはいいですから、こういった地方の取り組みは好感が持てます。

一宮も駅の上に図書館ができて私は助かっています。今でも、週に2-3冊は本を読むようにしているので駅近くで簡単に返却や貸出が行えるのは助かります。本を読むのは私の趣味で、とにかく乱読です。ジャンルはあまり決まってません。純文学は時々村上春樹が出ると読む程度ですが、直木賞系の作家はよく読みます。ただこの系統は、話が似ているので読んでないと思って読んだらあれ同じだと途中で気づくこともあり、、、ボケてきたのですかねえ。

本のことになりますが、最近翻訳本が減っていますねえ。以前は、フレドリックフォーサイスとかフリーマントル、ディック・フランシスなど出るたびに読んでたのですが、今では、ジェフリー・ディーバが出ると習慣で読んでいるだけです。本屋でも、翻訳本を見かけなくなりました。SFが好きなのでハイラインやヴォネガットとか読んでいたのに残念です。

その後は、岐阜と言えば金華山、根性で馬の背健脚コースを下りたので大変。次の日に、筋肉痛になりました。

さて、旅行は岐阜グランドホテルで会食をして、その後に講演。講演と言っても今回は歩きで行って、いつものようにスライド映写機は持っていかなかったので話だけです。これはわかりにくいかなと思いきや、次の日に原田さんから“昨夜のお話、大変分かりやすく、みなさんに好評でした。”

ということは、いつものは難しすぎるのかなあと今頃気づいた次第。うちの奥さんもそう言うので、次のスライドはうちの奥さんが監修することになります。非常に簡単な話になる予定ですので、最先端の病態など期待している人は7/1日の岡崎講演には聞きに来ないほうがいいです。ごく初歩の初歩の話になると思います。

我々は、次の日が仕事なので9時頃には帰りました。旅行は、近いのはいいですが、近いと旅行気分にならないのであまり参加者が集まらない。かと言ってバスをチャーターするような旅行もとても大変です。なかなか、場所の選定が難しいですね。知多のホテルが潰れてしまったのが残念です。関係ないですが、知多旅行の帰りに寄っていた魚太郎が近くのイオンに出店したので、毎週末鮮魚を楽しんでいます。

私の研究の話になります。腸内細菌の解析をしていますよと言っていますが、具体的には腸内細菌のDNAを調べています。以前も書きましたが、腸内では何百種類もの腸内細菌がいます。この細菌ですが、分類法があります。次の表のように、例えば大腸菌は、細菌なのですが、プロテオバクテリア門から始まり綱、目、科、属、種とだんだん細かく分類されていきます。これは、どのような生物もこの順番になっています。

和名	英名	例:大腸菌
ドメイン	domain:	bacteria 細菌(真正細菌)
界	kingdom:	procaryotae
門	division	Proteobacteria
綱	class:	gammaproteobacteria
目	order: (語尾に-alesを付ける)	enterobacteriales
科	family: (語尾に-aceaeを付ける)	enterobacteriaceae
属	genus:	<i>Escherichia</i>
種	species:	<i>E. coli</i>

人間は界が animaria から始まり、脊椎動物門 哺乳綱 サル目 人科 ヒト属 ホモ・サピエンスです。これをすべて覚えているヒトはなかなかの達人です。

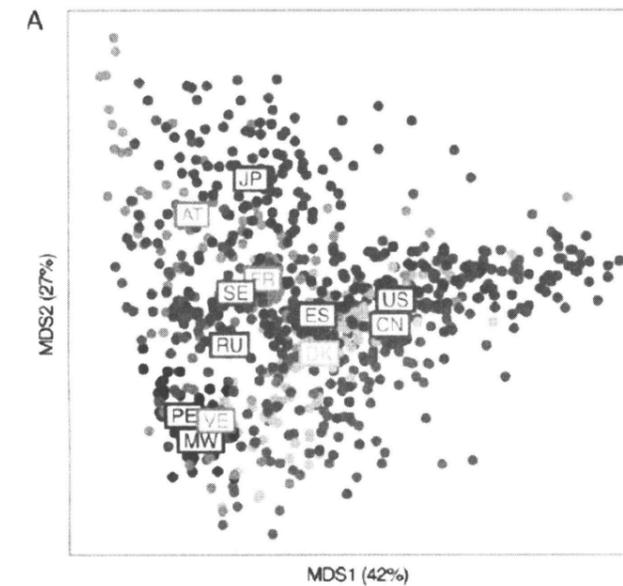
今、細菌では大腸菌を例に上げましたが、実は大腸菌は大腸にはほとんどいません。大腸菌という名前なので、お腹の中は大腸菌だらけと思っている人が多いのですが、せいぜい 0.01% ぐらいです。しかし、この大腸菌少ないながら色々種類があって、例えば腸炎を起こすことが知られている O-157 というのも大腸菌です。しかし、この大腸菌は、遺伝子組み換え技術を用いて、大腸菌にヒト型インスリンを作らせる遺伝子を導入して、インスリンを生産することに利用されているなど、利用されることが多く、大腸菌のすべての遺伝子配列がわかっています。すべての遺伝子配列がわかっているということは、どんな蛋白質を作るかなどの役割も全てわかっているのが有名な細菌です。ところが、腸内にいる多くの細菌は、まだまだその遺伝子が全てわかっているわけではありません。細菌というのは簡単に水平伝播と言って他の細菌の遺伝子が入ってきたりするので細かいところまではわかっていないのです。わかっていないのに、腸内細菌を解明するとはどういうことか。腸内細菌なんてと思っている方もいるかもしれませんが、密林のジャングルがまだ、何がいるか研究されていない以上に腸の中も解明されていないのです。

乳酸菌やビフィズス菌が本当に効果があるのか？ 特定機能商品と呼ばれて売られてはいますが、薬剤のような厳密な審査を受けているわけではないのでほとんど人間への効果はわかりません。薬剤でも実際ネズミには効果があっても人間で治験をするとその多くが失敗に終わっています。特定機能商品はあくまで、動物ではいいことがあったけどぐらいに思ってください。

そこでも、日本人の腸の中を解明しているのですが、すでに世界中の腸内細菌の研究が報告されています。腸内細菌のこうした研究はちゃんとしたジャーナルに載せる場合には、必ずその DNA データを公表しないとイケないことになっています。すでに、10

報近い腸内細菌の論文がパーキンソン病関連だけで出ています。その中で、ちゃんとデータを公表しているのが 5 報ありました(ただし、一つの報告は間違った形式のデータを公表していました。アメリカの報告で、おかしいからどうしたら良いかとメールしたのですが梨のつぶてです。)

そうしてみると、世界中で、全く違うんですね。この図は以前も出したかもしれませんがオーストリア



(AT) 人と日本人 (JP) が似ています。中国人 (CN) とアメリカ人 (US) が似ています。ペルー (PE) やベネゼエラ (VE) が似ています。わかりにくいかと思いますが、地域ごとで違うというのが何となくわかってもらえれば幸いです。

日本人は、本当にビフィズス菌が多いです。そして、ダウンロードしたデータを同じソフト (Qime2) で解析してみたフィンランド人は非常にプレボデラという菌が多いのですが日本人にはあまりいません。パーキンソン病の腸内細菌の報告は最初にフィンランドから出されて、プレボデラが原因だと言っているのですが、それはあくまでもフィンランドの話で日本では全く当てはまらないのです。さらに、ちょうどドイツ人のデータは、数が多かったので我々と比較すると、国間での腸内細菌の違いのほうが、患者の中での違いよりも大きいのです。

さあどうしようか。

パーキンソン病はどの国にもみられます。単に腸内細菌の違いだけでなく、腸内細菌がパーキンソン病を早く起こすことに関係するような細菌同士のネットワークがあるのかもしれない。

運がいいことに、今いろいろな情報科学の先生にも入ってもらって細菌同士のネットワークもみてもらうように相談しています。ピロリ菌のようにもう少し簡単に原因がわからないかなと思っていましたが、単に多い少ないでは解決できそうにありません。腸内

細菌叢も森のような自然界も本当に複雑なネットワークで成り立っています。どこかを触るとすぐに改善するというわけにはいかないのは、簡単に自然界に手を出して、例えば沖縄では、ハブ退治にと思ってマングースを森にはなったら、むしろ小動物を殺してしまつて森がおかしくなったということがあります。ちょっと、難しいことに手を突っ込んでしまったなあと思っていますが、最適な食事などを見つけることでなんとかパーキンソン病の予防や進行抑制が見つかればいいかと思っています。

と言うことで

SP 何度もしつこいようですが、研究への参加者を募集中です。

電話は“070-3983-7381”です。メールは daikouneurolab@gmail.com です。

お気軽にご連絡ください。

服部神経内科 本町クリニック

〒460-0008 名古屋市中区栄 3丁目 20-29

院長 服部達哉 副院長 服部優子

診療時間

時間 \ 曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:30 ~ 12:30	○	○	○	△	○	○	△
午後 3:00 ~ 6:00	○	○	○	△	○	△	△

この他に祭日は休診とします

電話 052-249-0101

EBMとオーダーメイド治療

第61回 最近のパーキンソン病治療薬の開発状況について

名古屋大学脳とこころの研究センター 渡辺宏久

1. はじめに

この原稿は3月15日、秋田へ移動中に書いています。外は随分春めいてきましたが、文字通りの三寒四温で、温度差の大きな時期が続いています。皆様はいかがお過ごしでしょうか？先日は、2月28日から2泊4日で多系統萎縮症という病気の国際シンポジウムに出席するためニューヨークへ行ってきました。

ニューヨークは、着いた日は日本の5月を思わせるような暖かさで、タイムズスクエア周辺には半袖の人達も沢山いました。翌日の午前中の好天で、会場にいるのが勿体ないぐらいでしたが、その日の午後から急に曇り空になり、夜は土砂降りの中を会場からホテルまで戻りました。

さらに最終日は朝から吹雪。国内便を中心に飛行機も沢山欠航が出て、帰国翌日に講演があったのですが、危うく日本に帰ることが出来ないところでした。このニュースは日本でも流れ、講演の責任者である愛知医科大学神経内科道勇教授には、随分ご心配をおかけしてしまいました。

ニューヨークは1日で四季を体験出来ると聞いたことがありますが、まさか、そのような機会に自分が遭遇するとは予想も出来ず、飛行機が空港を無事に離陸するまでは、何となくソワソワしておりました。シンポジウム自体はとても有意義で、パーキンソン病にも関連する新しい情報を得ることが出来ました。

さて、本連載は根拠に基づいた医療”Evidence Based Medicine, EBM”の現状、個々人に合わせたEBM実践の現状、EBMは無いけれども実際に用いられている治療の現状をご紹介します。前回、2017年10月に出た新しい診療ガイドラインのパブリックコメント版から、一部内容を抜粋して御紹介しましたが、本日の時点でまだ出版されておられません。このため、今回はガイドラインの紹介は控え、最近の治療薬の進歩について紙面の許す限り、御紹介したいと思います。宜しければお付き合い下さい。

2. 新規のL-ドパ製剤

L-ドパは、運動症状改善において最も有効な治療薬です。しかし、半減期は約90分と短く、消化管における吸収は不安定で、血液から脳へと通過する時に他のアミノ酸と競合するなどの理由から薬の効きがとても不安定となります。

それでも病初期は、1日3回の内服で治療効果は24時間持続するのですが、次第に不安定な吸収が引き起こす非生理的なパルス状のドーパミンの刺激が、運動合併症（ウェアリングオフやジスキネジア）を引き起こすようになります。これらの問題点を解決するため、最近、持続的にドーパミンを脳内に運ぶ手法や吸収の安定化を図る手法が開発されています。

L-ドパを徐々に放出する薬剤（徐放製剤）としては、L-ドパ/カルビドパ合剤の速放錠と徐放錠を1カプセル内に入れ、最高血中濃度到達時間は現在と同様にしつつ、治療効果の持続時間を長くした薬剤が北米で上市されています。

また、栄養素トランスポーターと呼ばれる物質を組み合わせ、小腸から大腸に至るまで広範囲に吸収可能とした薬剤、アコーディオン様の分解フィルムを有し、12時間に渡って胃の中で停滞しながらL-ドパ/カルビドパを放出する薬剤、ポリマー系の胃保持型徐放特性を有し、速放と徐放の層で構成される形状を有する薬剤などの治療が行われています。

一方、L-ドパ/カルビドパを5mg/1.25mg含むマイクロタブレット製剤と、それを内服時間に応じて必要量を出す機器を組み合わせたシステムも試みられています。これは、その人に応じたきめ細やかな内服設計を立てることが出来、患者さんの負担も小さくなると期待されています。

さらに、不安定な消化管における吸収を避ける目的で、現在も使われている胃瘻チューブを介してレボドパ・カルビドパ水和物配合剤を直接空腸に持続投与する際の携帯型注入ポンプの小型化の試みや、L-ドパの溶解性を改善し、皮下注を可能とした薬剤、さらには、オフの改善に有用性が期待出来る吸入型のL-ドパ製剤などの開発が進んでいます。

3. 新規L-ドパ製剤以外の薬物療法

現在用いられているドーパミンアゴニスト、MAO-B阻害剤、COMT阻害剤、アデノシン2A受容体アンタゴニストなどの改良版の治療が進められています。この中には、今年もしくは来年に日本で使えるようになる薬剤も含まれています。

ドーパミンアゴニストでは副作用の軽減を目指した薬剤、MAO-B阻害剤では世界的に広く利用されている薬剤やプラスαの効果を有する薬剤、COMT阻害剤では1日有効な薬剤、アデノシン2A受容体アンタゴニストでは治療効果の上昇した薬剤の開発が、それぞれ進んでいます。

聞き慣れない言葉と思いますが、グルタミン酸受容体、GABA受容体、セロトニン受容体に作用する薬剤の治療が進んでいて、現在、有用な治療薬に限られているジスキネジアに対する効果が期待されています。

グルタミン酸受容体に作用する薬剤は、現在はアマンタジンがあります。新しい薬剤は、1回の内服で効果を発揮するタイプで、海外では有効性を示す結果が出ています。セロトニン受容体は複数あるのですが、その特性により、ジスキネジア効く薬剤や、幻視に効く薬剤などが開発され、海外では使用されている薬剤もあります。

また、アセチルコリン受容体、アドレナリン受容体、ヒスタミン受容体、カルシウムチャンネルなどを標的とした治療法の開発も試みられています。少し専門的過ぎるので、ここでは詳しい説明は省かせて頂きます。

4. 病態抑止治療、遺伝子治療、細胞移植治療

皆様から、「病気の進行を止める治療は無いのでしょうか？」という質問をよく頂きます。この治療は病態抑止治療と呼ばれます。最近、この種の治療の開発が急激に進んでいます。

パーキンソン病の発症に関わるとされるα-シヌクレインタンパクの誤った折りたたみと凝集を予防することを目的に、同タンパクの産生抑制、分解促進、クリアランス改善、毒性構造変化の阻止や改善の期待出来る薬剤が続々と開発されています。

先に記載した多系統萎縮症でもパーキンソン病と同様にαシヌクレインが蓄積するのですが、パーキンソン病ほど症状を改善する有効な薬剤が無いのが現状です。今

回参加したシンポジウムでは、 α シヌクレインに対するワクチン療法が有効である可能性が報告されていました。

ワクチン療法は、 α -シヌクレインが周辺に広がる（伝播）ことを抑制する効能が期待されており（症状進行の抑制）、現在、パーキンソン病においても臨床治験が進んでいます。

その他にも、遺伝子治療、京都大学で推進されている iPS 治療などがあります。iPS 治療については、健常者の細胞から樹立された既存の iPS 細胞を用いた他家（同種）移植が開始される予定が立てられています。

5. まとめ

いかがでしたでしょうか？今回は、前号に引き続いて新しい診療ガイドラインを正式に御紹介出来ると思っていましたが、残念ながらまだ製本の段階で、世に出ておりません。このため、皆様からの要望が強い新規治療の開発状況について簡単に記載いたしました。

第 1 回を記載させて頂いた頃には想像も出来なかった新規治療法の研究と開発が進んでいます。明らかに有効な補充療法や、期待の持てる結果を出しつつある病態抑止治療も出てきています。少しでもご参考にして頂けたらと思います。

広告一覧

1	服部神経内科本町クリニック	08
2	(株) KANWA PLUS	54
3	協和発酵キリン (株)	63
4	大日本住友製薬	63
5	日本メドトロニック (株)	64
6	エフピー (株)	64
7	アッヴィ合同会社	65
8	大塚製薬 (株)	66
9	(有)メディカル在宅マッサージ	66
10	らくなーるマッサージ	67
11	(有)一粒社	67

ほんまち便り

第 28 回 さまざまな戦い、さてその行方は？

本町クリニック 服部優子



今年も春がやって来ました。「少し暖かくなって調子が良くなった」という方、「季節の変わり目なので自律神経の調子が悪い」という方、

どちらもあります。でも、どんなときも気持ちの持ち方が大事かもしれません。良いと思えば良い、悪いと思えば悪い、そんな気がします。正月に実家に帰ったときに 90 歳になった父が、新年の挨拶で「今年『戦い』の年です。頑張りましょう」と家族皆に向かって言ったことを前回書きました。おそらく甥が受験生だから？と皆で解釈したのですが、少し気になっていました。ところが、何とこれは父自身への言葉でもあったのです。年明け 1 月 5 日に父が尻もちをついて第 1 腰椎圧迫骨折、痛みが強く 1 ヶ月の安静とのことで急遽入院となりました。約 1 ヶ月後、痛みはとれたものの入院している間に歩けなくなり、コルセットの圧迫で右手にも麻痺がでて、自宅への退院は困難と判断されました。そこで現在は老人保健施設（老健）に入所し、戦っております。皆さんもご存知とは思いますが、老健というところは、「病状は安定しており入院の必要はないが、看護・介護・リハビリテーションなどを必要とする高齢者に、在宅復帰を念頭に置いて医療と福祉サービスを提供する施設」とされています。数ヶ月後には家に帰ることを目標に入る施設ですが、家に帰ることができるか、かなり厳しい状況です。兄弟 3 人代わる代わる、施設に励ましに母と共に訪れるのですが、一進一退です。この先どうやっていくのか、医者である私自身も本当に不安です。こうやって老いていくんだとわかっていながら、元の父に戻って欲しいと言う子供達の思いは強く、母に至ってはまだまだ現実を受け入れられない状況です。この『戦い』はいつまで続くかわかりません。ずっと続いて欲しいような気もします。今回は、今年になり身近にあったさまざまな『戦い』について書いてみようと思います。

平昌オリンピック

平昌で行われた冬季オリンピックが終わりました。まさにオリンピックは戦いの場、その中で、沢山の熱い戦いを見る事ができました。皆さんはどの選手が印象に残っていますか？期待以上の数のメダルがとれて日本中が歓喜に湧きましたが、決してメダルの色ではない熱い戦いがありましたね。私はやはりスピードスケート 500 メートルで金メダ

ルを獲得した小平奈緒選手に鳥肌が立ちました。そして滑走後、自分の勝利はさておき、惜しくも銀メダルに泣いた地元韓国のイ・サンファ選手に手をさしのべて、健闘をたたえながら2人で滑る様子に本当に感動をもらいました。また、スキージャンプで悲願の銅メダルを獲得した高梨沙羅選手にかけよって、「おめでとう！」って声をかけながら抱きついた伊藤有希選手（自身は9位でした）の姿に感動したのも、私だけではないでしょう。きっと伊藤選手だって日本では高梨選手の成績を超えた試合も過去に沢山あり、ライバル同士でありメダル候補だったはず。どうしてあんなに素直にライバルのメダルを喜ぶのでしょうか。2人が涙いっぱい抱き合う姿をみるとスポーツって素晴らしいなとつくづく思います。人間性を垣間見せるドラマが沢山あるのは、やはり4年に一度のオリンピック、国を背負っての戦いだからなのでしょうね。

受験

今年も受験の時期もそろそろ終わりでしょうか、ここにも色々な戦いがありますね。患者さんの中にも孫や子供さんの受験のため、本人や家族がインフルエンザや風邪にかからないように注意を払い、とても頑張っている方々が多くいらっしゃいました。子供の受験結果を待つ親の気持ち、私は味わったことはないのですが、自身の受験よりよほどストレスがかかるものなのでしょう。今年高校受験だった甥の可否結果を待っている妹を見ていてそう思いました。甥は、私立合格、公立不合格という、一勝一敗の結果ではありましたが、新しい高校生活に胸を張って頑張ってもらいたいものです。私は甥の合格を犬山の成田山でご祈願してもらおうことしかできなかったのですが。受験といえば、こんなことを思い出します。私は大学に入るときに一浪し、実家の土浦から1年間東京お茶の水の予備校に通いました。当時は電車を乗り継いで1時間半ぐらいかかりました。父は土浦駅まで1年間一日もかかさず朝6時代に車で送ってくれました。その頃は私も父と会話するのがイヤで（反抗期という？）、仏頂面で黙って車に乗り「行ってきます」も言わずに車を降りていた思い出があります。寒い冬の朝は、私が起きる前から車を暖機運転して私が乗るとすぐ出発できるようにしてくれていました。そんな父に「ありがとう」「行ってきます」が言えない時期でした。まだ間に合うので、今度会ったら言っておきたいと思います。「あのときはありがとう」と。

師弟対決

3月8日の藤井聡太六段と師匠杉本昌隆七段の将棋の師弟対決も話題となりましたね。

対局は、千日手で指し直しという熱戦の末、藤井六段が勝ちましたが、翌日の新聞記事に思わず感動してしまいました。「（杉本七段が）愛弟子に敗れるという恩返しを受けて『今日一日は素晴らしいものだった。藤井六段にはお礼を言いたい』。そう語る師匠の目はうるんでいるように見えた（中日新聞）」。藤井六段の凄さもさることながら、本当の師匠というのはこういう言葉がさらっと言える人なのではないでしょうか。ここでも感動をもらいました。かくいう杉本七段も「師匠と対決するのが夢だったのに、師匠が若くに亡くなりかなわず悔やんできた」そうで、「かつての夢が形を変えてかなった」ということだとか。私には将棋において、何十手、何百手も先を考えるということがどれだけ凄いか想像もできませんが、その集中力や探求力はどうしたら生まれるのでしょうか。そんな力があれば人生すべて上手く行きそうな気がしますので、将棋教室が人気を呼ぶ理由がわかります。

名古屋マラソン

最後は3月11日に行われた名古屋マラソンにおける戦いです。今年も、当院から3人のスタッフが参加しました。フルマラソンには事務の吉本さん、放射線技師の浅野さん、ハーフマラソンには理学療法士の近藤さんです。昨年からはスタッフを沿道から応援するのを楽しみにしている私達です。昨年は、通過時間を予め聞いておき、私達がどこで応援するかを伝えて何とかなると思いましたが、本当にすごい人数が走るの、お目当ての人を見つけるのが大変でした。「もう通り過ぎちゃったかな～」と帰りかけたら、「あ、来た来た～」という感じでした。今年は予め「名前を登録するとその人がどこを走っているかわかる」アプリをダウンロードして、応援に臨みました。選手毎に今走っている場所だけでなく、5kmごとの通過時間や予測通過時間も出るのです。とても便利で臨場感があり、応援も楽しくなります。「今、白川公園を回ったところ、もう少しだ」とリアルにわかるので、こちらと一緒に走っているようにワクワク・ドキドキします。私達の応援場所はハーフを過ぎたところなので、残念ながら近藤さん（ハーフマラソン）の力走をみることはできませんでしたが（きっと結果は、彼自身がこの会報に書くことだと思います）、吉本さん、浅野さんは、2人と沿道にいる私達を見つけて、手を振りながら笑顔でこちらに走り寄ってくれる余裕がありました。こちらも「頑張れ～～」と声を振り絞り、同時に元気をもらいました。結局2人とも完走しました。普段多忙な勤務をこなし、参加するだけでも凄いのお見事です。

こうしてみると、『戦い』というのは本当に大変だけれど多くの感動を生んでくれます。努力した人が必ずしも報われるわけではないのでしょうか。でもその過程が大切であるように思います。実は我が家にはこの春もう一つの戦いが残っています。その結果はもう少し先になりそうです。結果はどうあれ、戦う過程を大事にしたいと思います。

戦いと言えば、今年のドラゴンズはどうでしょうか？松坂投手の加入で、何か変わるでしょうか。名古屋グランパスもJ1に復帰したので応援も少し楽しくなりそうですでしょうか。ただ、皆さんにはパーキンソン病と戦うのではなく、仲良く付き合っただけで欲しいです。

さいごに、介護保険施設を選ぶときの代表的な老人保健施設（老健）と特別養護老人ホーム（特養）についてそれぞれの特徴、メリットやデメリット示しました。また、主治医や薬の変更を余儀なくされることもあるので、確認しておくことが大切です。私もまだまだ介護1年生。皆さんの参考になれば幸いです。そして、父にはせっかく老健に入ったのだから、自宅へ戻れるよう、『戦い』に勝って欲しいと願います。

	介護老人保健施設（老健）	特別養護老人ホーム（特養）
特徴	病院と老人ホームの中間の施設 病気やケガで要介護状態となり、 自宅に戻ることを目指して、リハ ビリ、医療的ケア、介護ができる	介護を受けながら長く生活する施設 自宅では生活が難しい中～重度の要 介護者が身体介護や生活支援を受け て生活する
対象者	（原則）要介護1以上	（原則）要介護3以上
入居期間	原則3ヶ月～6ヶ月	長期入所可能
設備	居室や生活に必要な設備に加え、 リハビリに重点を置かれた設備 が充実	居室、浴室、トイレ、食堂など生活 に必要な設備が中心
費用	入居一時金がなく月額費用 9～20万円（特養よりやや高い）	入居一時金がなく月額費用 8～13万円
入居難易度	待機者は少なく、比較的入所しや すい	入居待機者が多く、数ヶ月待ちのこ ともある
メリット	常勤医師、看護師、リハビリ専門 職などの職員体制が充実	所得に応じて利用料が軽減される 終の棲家となり最期まで利用できる
デメリット	一定期間で退去することが前提	入居待ちが長い
医療行為	日常的に必要な医療は、最初から 含まれているため、入所中の検査 や投薬、注射などの医療費は不要	医療行為はすべて医療保険を利用す るので、施設に支払う利用料とは別 に負担が発生する

生活とリハビリテーションについて

～春になりました、転倒予防と、大きな声で相手に想いを伝えるために！～

本町クリニック 理学療法士 近藤将人

皆さん、こんにちは。日ごとに温かさが増し、春の訪れを感じる今日この頃、この原稿が皆さんの手元に届くころには、桜も見ごろを迎えているのでしょうか？季節の変わり目に当たる時期には、体調を崩しやすいもの、「春眠暁を覚えず」といいますが、うららかな春の朝、まだ床を離れる事が出来ないという意味ではなく、もしかしたら、日中の気温や気圧の変動により、体調の調節のため自律神経に負担がかかり疲れやすかったり、睡眠障害や早朝覚醒により眠りが浅く、体が無意識に休息を求めてしまっているのかもしれない。みなさんも、ゆっくり体を休め休息をとる事、しっかり眠ることなど、体調管理には充分気を付けてください。

私事ながら、先日、3月11日に、名古屋シティーマラソン（ハーフ）に出場しました。昨年3月で閉店した、本町クリニックの近くでお世話になった昼食処の大将と女将さんに約束をしたこと、「弱い自分に勝ちたい！」という思いなどあり、出場を決めました。とはいえ、初マラソン、5キロまでしか経験のない私には、20kmを超える距離は未知の領域、不安もありましたが、それなりの準備をして参加したはずだったのですが、、結果としては、白川公園のゴール手前20m以内のところで、最後の応援をしてくれる妻と僕の前で、無情にもゲートが目の前で閉鎖、泣くに泣けない結果になりました。99.9%の走破も完走を逃し、あえなくギブアップ。まるで、魂が抜けたように座り込んでしまいました。(笑) クリニックの先生方がゴールで待っていてくれたのにもかかわらず、ふがない結果、、おもわず、終了後に、シャッターのしまったクリニックの前で「すみませんでした」と心で唱えてしまいました。(泣)

そんな中、いろいろと学ぶことができました。まずは、体験したものでないと知り得ない「20km 走ることの苦しさ」それに、「完走できず目の前でゲートが閉まる悔しさ」そして、「応援してくれる方々の有り難さ」さいごに、「日々の生活やトレーニングの大切さ」などなど、沿道の皆さんや、奥さんがどんなに一生懸命応援してくれても、どうしても「足が前に出ない」のです。最後は、苦しくないのに「ガス欠状態」栄養を十分取ってなかったためか、低血糖状態でした。かん経験不足、実家の父に話したところ、「完走できなかったこそその辛さから、学ぶことが多かったら？次のために、これからの日々を見直して、次に繋げなさい」と教えられました。何事も、自分で経験しなければ人の気持ちはわからないものですね。

日々の生活や、リハビリにも同じことが言えるかもしれません、毎日、リハビリを行っている患者様の日常の想いや、症状の辛さ、困り事や家族の想い、できるだけ勉強をして、それぞれの困りごとや、生活に合わせてリハビリ対応を心がけてはいるものの、

たとえ、担当とはいえ、本人や家族の想いは分かりきれないもの、自分のマラソンの経験を、改めて考えなおしました。それでも、苦しい時、前に足が出ないとき、周りの声援や、応援がどれだけ嬉しく、有り難く、そして力になったかははかり知れません。僕も、この仕事を通して、皆さんのそばに寄り添い少しでも力になれたらと思いました。これからも、よろしくお願いします。いっしょにがんばりましょうね！

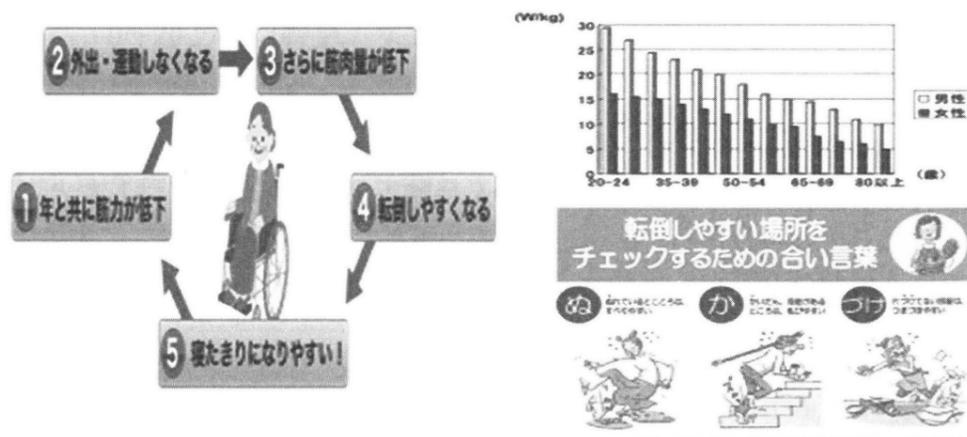
とはいえ、何事も、誰かが代わってくれるわけではありません、自分の事は自分で日々取り組み、それを継続して、自分の力にしなければならないことは間違いのないようです。自分のそばで支えてくれる人は、自分の事を後にして、大切な人を支えながら、自分自身の日々の生活をしています。きっと、自分のやりたい事、自分の休息を削ってまでも尽くしてくれているのでしょう。今回のマラソンでは、奥さんが、仕事の後、自分の体が疲れている、やるべき家事や勉強がある中、トレーニングに文句も言わず付き合ってくれました。感謝あるのみです。クリニックの先生方や、友人たちも、沿道の方々も、それぞれの時間を割いて応援してくれたのかと思うと、自分のためだけでなく、周りの自分を応援してくれるだれかのために、頑張ることが自分のできる精いっぱいのお返しなのかもしれませんね。

今回は、転倒の予防と、その方法。相手に想いを伝えるための発声とその代替え方法について助言したいと思います。みなさんも、大切な誰かのために、なにより、自分自身のために、日々のリハビリに、無理なく取り組んでみてくださいね。

転倒することは、バランス保持が障害される事でも起こりやすいことですが、加齢に伴う筋力低下でも起こりやすくなります。(下図を参照)

筋力 と バランス

加齢による脚力の低下



転倒予防かたあしだち体操

●片足立ちは両足立ちに比して2.75倍の負荷がかかる。

●1分間片足立ち訓練 = 約53分間歩行に相当
(厚生労働省2006.8.29記事、阪本桂三、整形外科学)

右足立ちで1分間 + 左足立ちで1分間 × 朝晩各3回くり返す = 1日分

座ってできる転倒予防体操

転倒予防体操

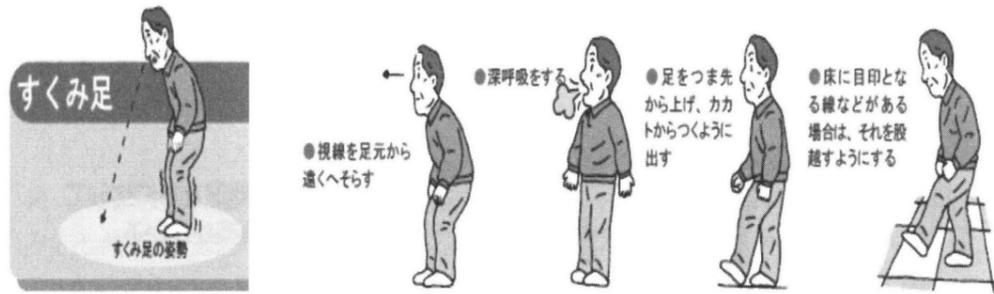
① すり足改善

② ふともも筋力アップ

③ ふともも筋力アップ

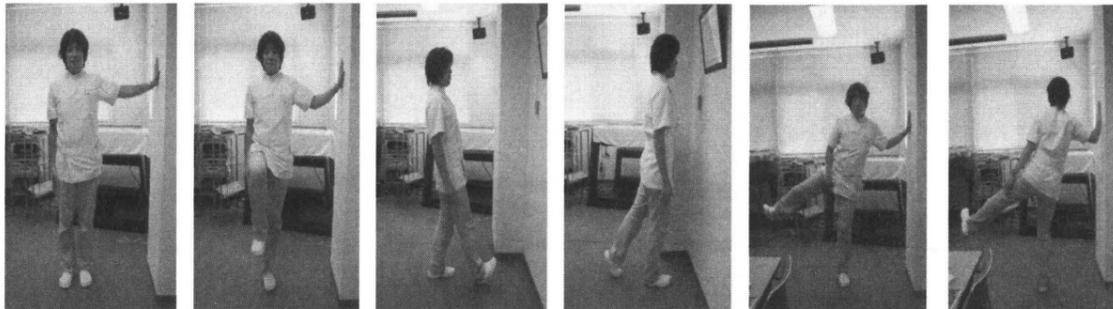
④ 腹の筋力アップ

① すくみ足と、転倒予防について



「すくみ」やすい場所として、①狭いスペース、②向きを変える時（転回時）③手が届きそうな時、④歩き始めのはじめの一步、があります。足が「すくんでいる」時、体重移動が行えず、一步を踏み出すことができません。エレベータに乗る時や電車の改札付近や自動ドアなど、自分がすくみやすい場所では、あらかじめ、半歩程度足を後ろに引いておいて、後ろ足に体重をかけておくと、はじめの一步目がスムーズに出るかもしれません。あらかじめ、自宅の中でトレーニングをして置き、慣れておきましょう。

壁や手すりにつかまり、安全に十分配慮をして、体重の移動や、足踏みも行いましょう。



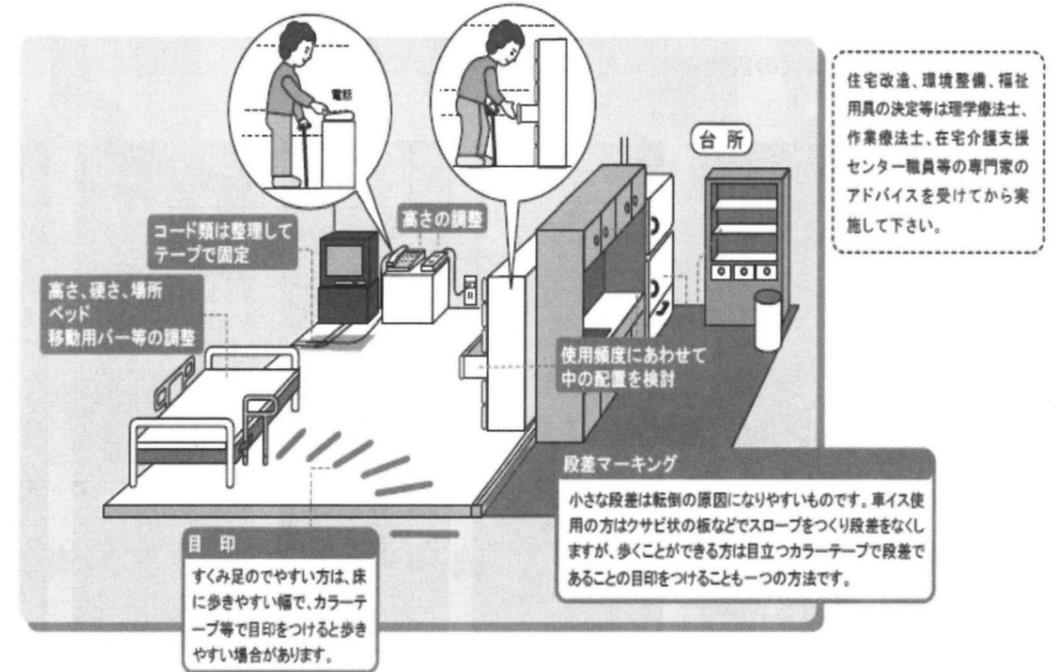
出来るだけ膝を高く上げて、足踏みを試みましょう！足を後ろに引く、つま先を上げたり、体を左右に振るようにして、体重を左右に移動して足を横から上げましょう。



動きが止まってしまったり、小刻みになったり、「すくみ」や「ふらつき」、転びそうになってしまった時などは慌てず、一度、深呼吸をして落ち着いて力を抜いてから、「1. 2. 1. 2」とリズムを口に出して、足を出すようにして再スタートしましょう。

② 自宅の中で転倒しないための「環境設定」について

◆住環境整備◆ 家事や家庭内での作業は、楽に体を動かせるように家具類の配置を調整することが大切です。また転倒防止のためにも、患者さんがよく歩く場所へ物を置かないように注意しましょう。



◆入浴の時◆ 狭いところでは急に動きが悪くなる場合があります。お風呂やトイレに入る時は、近くの人が大丈夫かどうか声をかけて安全の確認をすることが大切です。また、安全のため、浴槽の環境整備は早めに行ないましょう。

❧ 入浴のポイント ❧

- (1)入浴はできるだけ体調の良い時間帯を選ぶ
- (2)お湯の温度は40度くらいが適当
- (3)特に冬場などは、脱衣所を温かくしておく
- (4)入浴時間は10分くらいが適当。体力や好みに合わせて少しずつ時間をのばす
- (5)浴槽への出入りを容易にし、手すりや踏み台、滑り止めマットなどを整えるなど、環境整備を行なう

浴槽が深い場合は入浴踏み台などを入れる

手すり

シャワーチェア

滑り止めマット

浴槽のふちが高い場合はすのこなどで調整

浴槽の出入り (やりやすい方法を選んでください)

壁に取り付けた手すりあるいは簡易浴槽ですり(バスアーム)等を持ち片足ずつ浴槽に入る。

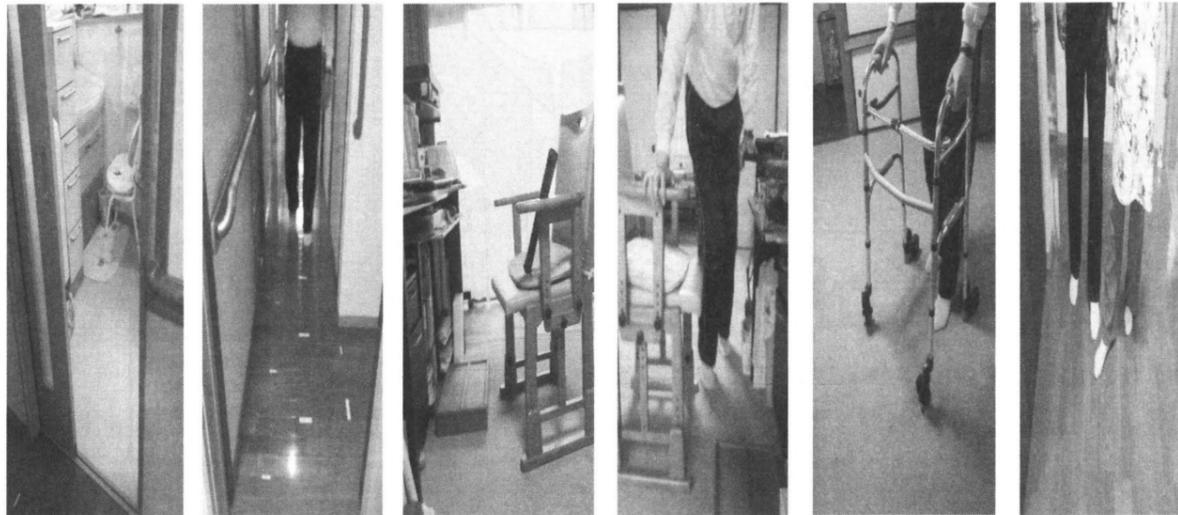
浴槽のエプロン部または台などに手をつき、片足ずつ浴槽に入る。

浴槽のエプロン部または台やイスなどにひとまず腰掛け、片足ずつ浴槽に入る。

注)パーキンソン病の方は、特に後方へのバランスが悪いので、一般に指導される方法は難しい場合があります。理学療法士や作業療法士に適切な指示を受けて下さい。

これは、「リハビリテーションハンドブック」の中から、ご自宅の中の「環境整備」と「入浴時の注意点」を紹介しました。皆さんが自宅で生活を続けていくためには、自分で行えるための環境を整える事がとても大切です。介護保険のサービスを利用しながら、皆さんそれぞれの担当ケアマネージャーさんや、担当してくれている療法士、看護師さんに相談しながら、生活しやすい環境を整えていきましょう。

T様の、ご自宅での様々な生活上の「環境整備」や「生活動作をスムーズにするコツ」を実践されておられる事を、ご本人の許可を頂いた上で、紹介させていただきます。



写真① 写真② 写真③ 写真④ 写真⑤ 写真⑥

ご自宅内での、歩行時のすくみや、一歩が出にくい時などのために、(写真②)のように、廊下に一歩が出やすくなるように、テープで目印を付けたり、廊下に手すりなどを付け、いつでも体を支える事が出来るように環境を整えています。屋内での歩行は、手すりを使うだけではなく、タイヤのついた歩行器(写真⑤)を使い、この歩行器は上から押す事でブレーキがかかるようになっています。どうしても一歩が出づらい時等は、奥様が、ご主人の一步前に足を出し(写真⑥)、それを超えて行くように一歩を出しており、生活の上の歩行移動には様々なコツが生かされています。印象的だったのは、生活導線上には余計な物が置いてなく片付けられていて、スムーズに歩く事が出来ています。自宅内での各部屋への出入りの際は、段差の解消が出来ていて「バリアフリー」に、入口などは、開き戸ではなく引き戸になっており(写真①)、出入りもスムーズに行う事が出来ています。洗面動作の際にも鏡の前で腰かけて行う事が出来るようになっており、立ってバランスを崩す事がないよう配慮されています。(写真③)は、ご自身が日中を過ごすことの多いパソコンの前、高さの調節が行われ重心を安定し動く事が無い安定した椅子を使い、椅子に座る際などでは、机と椅子をしっかり持ちながら安全に座ることが行えています。(写真④) パソコンの時間に長時間お座りになる事で腰痛になり体が固くなる事を予防するため、足をのせる台、肩たたきや棒体操を行っていつでもストレッチが行えるようアドバイスを行いました。次は、すくみからの最初の一步と杖の使い方です。

歩く時の重心制御訓練!



半歩、足をひいてから、踵から前に足を、大きく一歩踏み出します

杖の使い方のアドバイス



杖を中心に、周りをゆっくり回るように向きを変える事も効果的な事があります。



③発声と代替えコミュニケーション機器（AAC）について

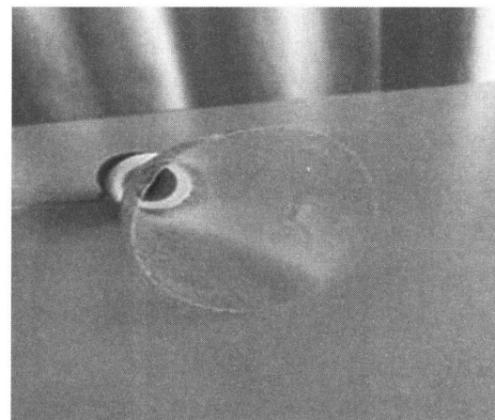
声を、大きく出して、相手に想いを伝える。先生との診療の際に、聞き取れる声で話す事、ともにとても大切な事です。ここでは、大きな声で話すためのコツと、話ができない、声が出ずらい方のための代替えコミュニケーション機器について紹介します。



普通の声で話していると思っても、実際には小声に、意識して大きく話しましょう！



声が、どうしても小さくなってしまふ方には、代替えコミュニケーション機器を！メガホンを（ペットボトルなどを加工して）自作して声を大きくすることも有効です



本屋さんで、子供用の知育玩具「声の出る本」などを購入してせいかつにいかしてみてください。それでは！ また、こんどは、もっと詳しく説明しますね！

第5回(通算11回) おしゃべり広場 報告

日時 1月30日(火) 13:00~15:00

参加者 31名 内訳 患者22名 家族8名 ヘルパー1名

今回も初めてご参加いただいた方がおられ、患者さんが22名と多かった。

話題は、やはり薬の種類、飲み方に関する情報交換が中心となった。

薬については、以前、<医療講演会を聞く時のための薬の整理>をまとめたが、もう少し手を入れて、病名診断され、投薬された際に、その薬がどういう薬なのかわかるように、もう一度改訂してパーキンソン病薬について勉強会ができればいいと思う。

初めて参加された方からは、会報で<終の棲家>の記事が載っているが、これからのことが不安だという思いで出席したと述べられた。時間の経過とともに、ゆっくり進行していく病状、患者本人も、介護者の家族も1年、1年、高齢化していくなかで現状維持を続ける方法はどうかというのだろう。難しい課題である。

久しぶりに参加された方からは、<ここで、障害者手帳のことが話題になったことがあり、自分も申請してみようと思ひ手続きしたら交付された。他の方も申請されると良いと思う。>という身体障害者手帳取得の体験談が話された。

人や情報に出会える良い場になりつつある。図書館の集会室という制約があり、お茶を淹れたり、コーヒーを飲んだりしながらのおしゃべりができないのが残念である。



10月の台風で中止になった一泊旅行について

南区 石原 法子

ホテルでは、他の日に新たに宿泊するという条件で、今回のキャンセル料は免除とするとの事でした。安全を優先したためとはいえ、7千円というキャンセル料は勿体無いと、幹事で話し合っ決めてました。役員だけでも日を改めて計画しようという事になりました。

会員の皆様には、近々の再計画のお知らせはかなり困難と判断し、役員と10月参加予定だった方のみにお知らせして決めました。選択出来る日が、3月4日のみでした。体調が芳しくない季節という事もあり、役員以外の参加者は、日帰り1名を含む4名だけでした。この場をお借りして、皆様にご報告させていただきます。

平山先生のお話が、とても身近で聴けて、質問もしやすい、良い機会ではありますが、年々、参加者が減ってきています。皆様からのご意見もあまり届いてきていません。今後、一泊旅行の計画は難しいと思われれます。皆さんの声をお待ちしています。

【再掲】平成30年度・総会と医療講演会のご案内

日時 平成30年4月22日(日) 10時～15時30分

場所 名古屋市総合社会福祉会館・大会議室
 名古屋市北区清水4丁目17番地1号
 区役所・保健所と一緒の建物で、大会議室は7階です
 TEL 052-911-3191
 地下鉄・「黒川」駅下車41号線を南に約10分です

日程 10時00分～10時40分 総会
 H29年度の活動報告・収支決算報告・本年度の活動計画案 等
 10時45分～11時30分 体験発表
 11時45分～13時00分 懇談・昼食

13時30分～15時30分 医療講演会

講師：順天堂大学教授

服部 信孝 先生

演題：「パーキンソン病のトータルケアを目指して
 ～みんなで学ぶトータルケア～」

申し込み ◎総会・講演会ともご出席の方はお弁当を用意します。必要な方は、氏名・参加人数を20日(金)までに事務局(電話・FAXで 052-623-7554・原田良實)にお申し込みください。

◎お弁当代は1000円(紙パック茶付き)です。

◎家族・付き添いの方のご参加もお待ちしております。

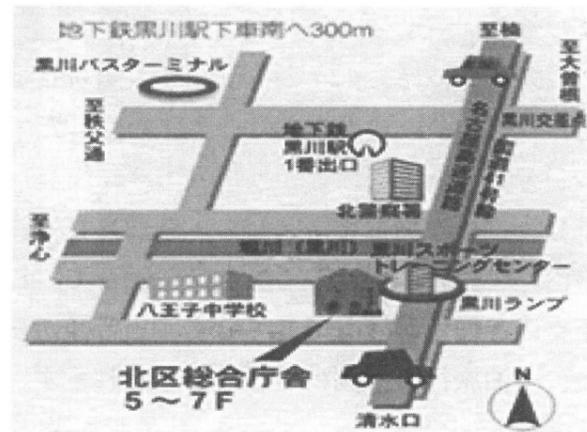
◎申し込みされなくても、当日になっての参加も歓迎です。この場合の昼食は各自ご用意ください。

◎講演会のみの方は申し込み不要です。

会場への交通案内

○地下鉄：名城線「黒川」下車
 徒歩10分

○市バス：「北区役所」徒歩
 すぐ
 「黒川」徒歩7分



30年度第1回「一日交遊会」のお知らせ

平成30年度第1回目の「一日交遊会」を下記のように開催します。今回は、なごや福祉用具プラザ3Fで午前中は福祉・介護用品の説明、体験等を行います。午後は、埜口先生のリハビリといたします。

6月17日(日)お待ちしております。人数に限りがありますのでご了承ください。

担当 山本 芳夫

記

日時 平成30年6月17日(日) 10:00～15:00
 場所 なごや福祉用具プラザ3F TEL 052-851-0051
 名古屋市昭和区御器所通3丁目12-1 御器所ステーションビル3F

日程 10:10～10:30 受付
 10:30～12:00 福祉、介護用品の説明、体験、見学他
 12:00～13:00 昼食
 13:00～15:00 リハビリ(埜口義広先生)

会費 単独参加：一人 300円

家族参加：一家族 500円

弁当代 昼食をご希望の方は、一人1000円(お茶なし)で用意しますので、お申し込みください。

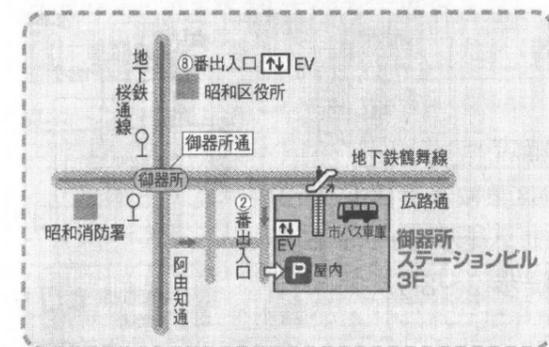
なお前日以降のキャンセルは代金1000円をいただきます。
 (弁当を希望されない方は各自にて昼食の用意願います。)

申込 葉書にて、氏名・参加人数・弁当の要否(数量)を下記宛

〒472-0004 知立市南陽1-219 山本芳夫宛 TEL 0566-82-4957

締切 6月13日(水曜日)までお願いいたします。先着35名様
 交通

〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通3丁目12-1
 御器所ステーションビル3F



TEL (052) 851-0051 FAX (052) 851-0056

電子メール n-plaza@nagoya-rehab.or.jp

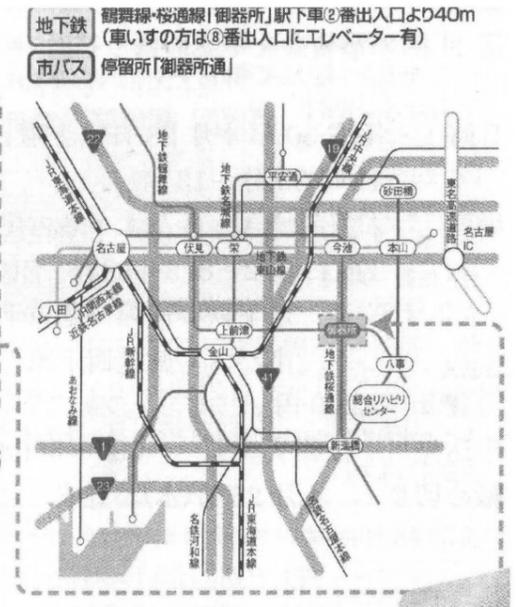
ホームページ http://www.nagoya-rehab.or.jp

●営業時間/AM10:00～PM6:00

●営業日/火曜日～日曜日

●休業日/月曜日・祝休日・年末年始

(月曜日が祝休日にあたる日は、翌火曜日も休みになります)



おしゃべり広場 事務局

第1回 (通算13回) おしゃべり広場

期 日： 平成30年5月29日 (最終火曜日) 13:00~15:00

会 場： 名古屋市鶴舞中央図書館
集会室 (1階)

交 通： JR中央線「鶴舞」・地下鉄つるまい線「鶴舞」下車5番出口から南へ

内 容： 自由なおしゃべり会です。友の会会員に限定せず、関心のある患者さんもお誘いあわせ、お出かけください。

その他： 時間も出入りも自由ですので、気ままにお集まりください。お待ちしております。



第11回 懇親会 (お食事会) のお知らせ

やっと春が来ました。さあ外に出てお日さま いっぱいあびましょう。焼ながらおしゃべりして身体も心もあたたかい時間を一緒に過ごしませんか。第11回の懇親会を下記のように行いますので、皆さん気軽にご参加下さい。

日時： 平成30年4月28日 (土曜日)

11時30分~13時

場所： お好み焼き きん太 名古屋緑店

TEL 052-878-8848 (緑区乗鞍2丁目1503-2)

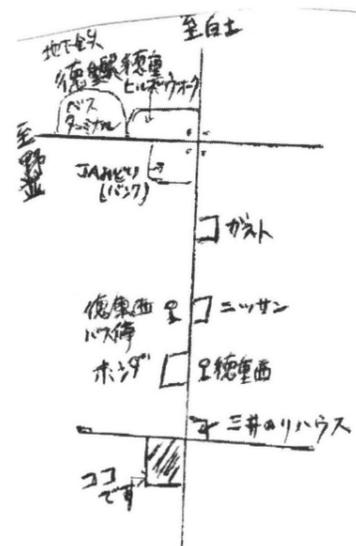
交通 地下鉄桜通線 徳重下車 徒歩10~15分

市バス 徳重西下車 徒歩2~3分

会費： 1,200円

申込先： 後藤サヨ子 090-3568-8911

締め切り： 4月25日(水)お昼までにお問い合わせいたします。



事務局だより 事務局

【会活動】

- 01月28日(日) 愛難連臨時総会
- 01月30日(火) 第5回 (通算11回) おしゃべり広場 (鶴舞中央図書館)
- 02月03日(土) 定例運営会議 (会報98発送 東海市民交流センター会議室)
- 02月04日(日) 第4回医療講演会 (豊橋市) (豊橋保健所ほいっふ 平山正昭先生)
- 02月07日(水) 愛難連・県市交渉
- 02月11日(火) 愛難連・第6回理事会
- 02月16日(金) 全国誌号 発送
- 02月25日(日) RDD in 愛知 (金山駅・都市センタービル)
- 03月4~5日(月・火) 一泊旅行 (「岐阜グランドホテル」)
- 03月17日(土) 定例運営会議 (東海市民交流センター会議室)
- 03月27日(火) 第6回 (通算12回) おしゃべり広場 (鶴舞中央図書館)

【国会請願署名、募金・ご寄付のお礼】

署名とともにお願いいたしました募金・ご寄付に沢山のご協力をいただきました。ありがとうございました。

(国会請願署名ご協力~ありがとうございました)

岸三津子・山田良知・河根 清・森美知子・吉田和三・関口悦司・富板邦夫・棚瀬喜子
井上正晶・正木和子・遠藤浩子・磯貝旦子・石井のり子・島川義秋・扇谷恵智子・
永末英子・益田 緑・益田利彦・矢澤昭子・久田廣子・遠藤広治・山本芳夫・山尾武史・
大津慶明・大津邦世・浅井志津子・浅井利一・久米美津代・原田美智子・原田良實・石原
法子・星野典子・石川富志子・町田恵美子・鳥飼精一・伊藤智巧・梅田和江・
老平真弓・杉浦 豊・木村順一・結城うた子・吉田梅子・星野昌彦・深谷真季・石田登
林三紀子・藤井まゆみ・高木進・倉科周次・山田昭允・佐々木義祐・谷垣文代・谷川澄子

(ご寄付ご協力~ありがとうございました)

伊藤浩子・岸三津子・久米美津代・関口悦司・犬飼修三・伊佐治靖司・原田美智子・
原田良實・江畑優子・真弓裕行・扇谷恵智子・磯貝旦子・日比野幸子・遠藤広治・
岩田うた子・矢澤昭子・石川富志子・杉山昌子・吉田梅子・豊田則子・山田洋子・
日比野幸子・杉浦 豊・藤井まゆみ・赤谷春子・安福豊子・山田喜代子・林三紀子・
馬淵英二・山田美代子・谷垣文代・山田昭允・(敬称略 受付順 32名 164,700円)

(募金ご協力~ありがとうございました)

岸三津子・森美知子・久米美津代・関口悦司・伊佐治靖司・富板邦夫・原田美智子・
原田良實・江畑優子・真弓裕行・益田利彦・扇谷恵智子・石井のり子・永末英子・
磯貝旦子・日比野幸子・佐久間稔晴・山本芳夫・浅井志津子・浅井利一・久田廣子・
石原法子・吉田梅子・木村順一・木村暢子・豊田則子・山田洋子・倉科周次・杉浦 豊・
赤谷春子・安福豊子・佐々木義祐・林三紀子・馬淵英二・山田美代子・谷垣文代・山田昭
允 (敬称略 受付順 37名 国会請願 67400円 iPS細胞研究 52600円)

【運営会議のお知らせ】

- 運営会議 (東海市民交流センター会議室)
- 05月12日 (第2・土) 10:00~12:00 (3A会議室)
- 06月02日 (第1・土) 10:00~12:00 (3A会議室)
- 07月07日 (第1・土) 10:00~12:00 (3A会議室)

終の棲家をどうするか？ どうなるんだろう？⑤

事務局

またまた道草で

パーキンソン病デーの国会請願署名をお願いした折、振込用紙を入れさせていただきましたところ豊橋の豊田則子さんから多額のご寄付を振り込んでいただきました。そしてメモ欄に「長い間友の会に励まされて来ましたが、1月4日に他界しました。役員の方々、友の会の皆さまに感謝いたします」と書かれていました。お悔やみと、お礼状をと思っていた時、会報に池田幸夫さんが「がんばり屋さん」のシリーズで豊田さんを紹介していたのを思い出して、探し出して再読してみました。＜好きなことで病を吹っ飛ばせ！～豊田国昭さんの信条です～＞が見出しになっています。○暗い街道を桜街道に変えよう！ ○囲碁は目標の5段に到達！ 二つの目標を目指して頑張ってください、平成24年1月に目標を見事に達成され、池田さんの取材に繋がったようです。豊田さんの病気に対する心の持ち方を、池田さんは次のようにまとめられています。

①故丹羽会長と同じく、P病と仲よく付き合うこと（楽天的、前向き思考）

②「P病なんかあっちへ行っちゃえ！」と言ってもついてくる。それなら「恋人になろうよ！」という気持ちで考えている。

③「みなさん、もう5年辛抱して下さい！」と代わりに言ってあげたい。

④「一生懸命考えても結論の出ないことは、シンコクに考えないことにしている」

豊田さんがこういう心境になったのは、趣味や地域社会への積極的な姿勢の賜物だったようですよ。と、書かれています。好きなこと、夢中になれることを持つことが、病気と向き合う鍵かも知れません。

以前、図書紹介でマイケル・J・フォックスの自伝「ラッキーマン」を取り上げた時、その中の祈りの言葉を紹介しました。

神様 自分で変えられないことを受け入れる平静さと

自分に変えられることは変える勇気と

そしてその違いがわかるだけの知恵をお与えください

この祈りは、「ニーバーの祈り」と呼ばれ、日本語では「平静の祈り」「静穏の祈り」とも呼ばれ、アメリカの神学者ラインホルド・ニーバー（1892～1971）によるもので、いろいろな人に引用されているようです。日野原重明先生の新聞記事で知ったのですが、先生もある日、ニーバーが51歳の時、マサチューセッツ州の田舎の小さな教会で述べたこの祈りの言葉について話をされたそうです。日本への紹介は、神学者の大木英夫先生によるものだという事も書かれていました。訳が少し異なりますがここでは省略させていただきます。ニーバーを調べていたら、良く似た言葉も見つかりました。

太陽の下にある全ての病は、

治療法があるか、治療法が無いかだ

もし1つでもあったなら、それを探さない

もし何も無かったなら、それは気にしないこと

（哲学者W. W. バートレー）

困難が我々を襲った時、治療法があったなら、

落ち込まないといけない何の理由があるだろうか

もし助けになるものが何もないなら

落ち込むことが何の役に立つだろうか

（インドの仏教学者 シャーンティデーヴァ）

豊田さんのように、自分の言葉を持って生活ができますように、また、どれかの言葉が誰かに届くことを願っています。

名古屋大学医学部保健学科看護学専攻の学生が「パーキンソン病患者」について卒論をまとめる予定で、愛難連を通じて友の会に協力を求めてこられました。理事の谷川さん、木村会長が対応をしてくださっています。この会報と一緒に、「アンケート」が届くかも知れません（6月号になりました）。ご協力をよろしくお願いいたします。

患者や家族は、自分たちに真摯に向き合ってくれる医療関係者を信頼することで、病気に向き合えます。人生の途上で、考えてもいなかった、「難病」や「障害」を受け、その後の第一歩をスタートさせる時、その先を左右するものは、「いつ、どの時期に、誰に出会って、どういう言葉だったか」ということではないかと思っています。私たち患者や家族は、若い医療関係者を自分たちに最も身近にいる信頼のおける道連れとなってもらえるよう努める必要があります。私たち患者同士・家族同士もくあぁ、この人に会えて良かったと思えるような仲間（ピア）でありたいものです。

社会資源

まずは病気を受容（簡単なことではないですが）し、病気を持ったことからさまざま変化する生活に向き合い、対処していかなければなりません。出てくる課題は、同じ人でも、時期が変われば変わりますし、一人として同じ条件ではありません。そんな中でも、なんとかその人らしく生きて行かれるように有るのが「社会資源」です。

「社会資源」とは、＜人々の生活の諸要求の充足や、問題解決の目的に使われる各種の施設、制度、期間、知識や技術などの物的、人的資源の総称＞と定義され、その目的は、＜保健・医療・福祉制度、ボランティア等が提供するサービスを利用して、利用者を取り巻く家族の生活の質を高める支援を行う＞ことにあります。

「社会資源」には、フォーマルなサービスと、インフォーマルなサービスがあります。身近なのはインフォーマルなサービスと言えます。インフォーマルサービスとは、私たちの地域生活を支えるために、家族をはじめとする親戚・近隣・友人・ボランティアや民間企業などの営利目的まで含めた幅広いサービスを指しています。

インフォーマルなサービスが必要な場合：

○経済的な理由でフォーマルサービスが利用できない

○フォーマルサービスに融通性がない

○フォーマルサービスの質や量が足りない

○フォーマルサービスでは補えないニーズがある

○フォーマルサービスを使うまでもない、場合もあるでしょう。

おそらく、ほとんどの場合、自助で、何とか自分の範囲内で解決しようと考え行動されているのではないのでしょうか。パーキンソン病患者の家族は多くが老々介護で、周りも高齢者ばかりです。インフォーマルなサービスに限界があります。もっと、フォーマルなサービスを使うことを考える必要があると思います。フォーマルなサービスを使うためには、それを知らなければなりません。学んで行きましょう。

パーキンソン病関連用語の整理 (4) 事務局

※※※ かねて、機会があったら、用語を整理しながら、その意味をきちんと勉強してみよう、と思っていました。お付き合いください。但し、このページは、編集上のページ合わせで掲載するものですから、不定期になりますどうぞご容赦ください。 ※※※

介助 「介護」と「介助」は同じなんだろうか？ 広辞苑を引いてみると、「介護 高齢者・病人などを介抱し、日常生活を助けること」「介助 そばにあって起居・動作などを助けること。また、助けとなること」とあり、似ている言葉だが、ニュアンスは違うようだ。介助のポイントは、＜見守り＞と＜聞き役＞だと思うが、簡単なようで難しい。早い段階で、手を出して本人のやる気とできることを奪ったり、手を出さずに見てばかりに、突進して転んだりする。＜叱咤激励しないで、励まさず励ます＞が自然にできるようになりたいものだと思う。

家族性パーキンソン病 「遺伝」の項でも触れたが、一部に遺伝により発症するパーキンソン病があり、それを「家族性パーキンソン病」と呼んでいる。遺伝の形式には、優勢遺伝と劣勢遺伝とがある。原因遺伝子は数種類見つかっていて、多くが20代で発症するといわれている。

寡動 パーキンソン病に現れる、「振え（振戦）」「こわばり（筋固縮）」「姿勢反射障害」とともに、4大運動症状の一つで、動作をしようと思ってもなかなか動けず、動き始めても小さな動きしかできず、動き全体がゆっくりとなる状態。症状が進むと、動きが止まって動けなくなる「無動」も起きる。また、瞬きが少なく、顔の筋肉がこわばり、表情が乏しくなる「仮面様顔貌」も起こる。

カバサル 「カバサル」は商品名。薬品名は「カベルゴリン」。6種類使われているドーパミンアゴニストのうちの1種。日本では1999年に発売。ドーパミンアゴニストには麦角系と非麦角系があり、麦角系のアゴニストは、＜心臓弁膜症を引き起こす危険性があるため、非麦角系の薬が使えない場合や治療効果が不十分な場合のみに使用を制限＞されていて、以前の医療講演会では、カバサルの服用で質問される方もおられたが、近年の服用者は少ないように思われる。

カルビドーパ Lドーパ製剤がドーパミン補充薬として使用されているが、Lドーパ製剤には、＜Lドーパ単剤＞のものと、＜LドーパDCI合剤＞の2種類がある。合剤の薬剤には、＜Lドーパ+カルビドーパ 10:1＞と＜Lドーパ+ベンセラジド 4:1＞の2種類がある。違いは、Lドーパとの割合の違いのようだ。カルビドーパ製剤には商品名「ネオドパストン」「メネシット」などがある。ところで、なぜ「DCI」なるものが、Lドーパに合剤されるのか？ 脳内に入ったLドーパは、＜ドーパ脱炭酸酵素＞の働きにより「ドーパミン」に変わることができる。しかし、この脱炭酸酵素は、脳内にあるだけではなく、ほとんどの臓器の中にあつて、Lドーパが脳に運ばれる前にどろどろドーパミンに分解してしまい、脳に届くのはわずかになってしまう。DCIは、＜ドーパ脱炭酸酵素阻害薬＞の略称で、脱炭酸酵素の働きを抑える物質をLドーパと一緒に飲む薬が開発された。カルビドーパとベンセラジドの2種類は効果には差がないといわれているが、どちらが効くかは個人差もあるようであり、「ネオドパストン」「メネシット」が効かない人は、「マドパー」「イーシー・ドパール」などに変更を考えてみてはどうか。また、その逆も当然ある。

図書紹介 (22) 事務局



書名： よくわかる最新医学 パーキンソン病
編者： 主婦の友社
監修： 山之内 博（大森赤十字病院 前院長）
発行所： 主婦の友社 2017年8月 【1400円＋税】

※パーキンソン病を正しく理解するために
※最新の薬物療法で症状をコントロールする
※日常を支える効果の高いリハビリとは（表紙カバーより）

【目次から】

- 第1章 パーキンソン病とはどんな病気？ 症状は？
- 第2章 パーキンソン病の検査と診断
- 第3章 パーキンソン病治療の基本は薬物療法
- 第4章 症状が進んだ時の対処法
- 第5章 リハビリテーションは日常の機能を支えるための療法
- 第6章 患者と家族のための日常生活のケア
- 第7章 療養生活を支える福祉制度や情報

7章からなっていて、章の中にはコラムもある。本文は、3段組で、見出しは赤字で印刷されていて見やすい編集になっている。

最近ではリハビリの重要性が指導されるようになり、関心も強まっているので、第5章の内容をもう少し紹介しよう。

第5章 リハビリテーションは日常の機能を支えるための療法

パーキンソン病にとってリハビリはなぜ必要なのか？

リハビリをするのとならないのでは、症状の改善や生活動作に違いが出てくることわかってきました。運動療法は、できれば病気の初期から、少しずつ毎日の習慣にしていけることがたいせつです。

前傾姿勢やすり足歩行のための、立つて行う運動療法

いすから立ち・座るリハビリ、腰かけて行うリハビリ

寝ながら行う筋力強化やバランス訓練

嚥下障害のためのリハビリやケア

表情づくりのリハビリ 発声や呼吸改善のリハビリ

リハビリは、目や耳からの間隔を刺激し、リズムをつけて

コラム グループで行うリハビリの効果

【症例】 Aさんのパーキンソン病は、思いがけない形で始まった

こういう内容になっていて、節ごとに解説がついています。

また、巻末には、＜インターネットを使ってパーキンソン病のことを知りたいとき＞があり、「日本神経学会」「難病情報センター」「財団法人 保健福祉広報協会」「全国パーキンソン病友の会」「独立行政法人国立病院機構」「厚生労働省」が紹介されています。

祝

愛知県パーキンソン病友の会 全国パーキンソン病友の会愛知県支部 創立40周年

1978（昭和53）年3月25日に「愛知県パーキンソン病友の会」は結成されました。そして、4月1日、全国パーキンソン病友の会に入会し、愛知県支部となりました。

この年、1978（昭和53）年10月1日から、パーキンソン病も「特定疾患治療研究事業」の対象に指定され、医療費の公費助成が決まりました。

しかし、新しい難病対策の検討の中で、「希少性」に注目し、患者数が増大しているパーキンソン病が特定疾患治療研究事業から外されるかもという事態になり、2006（平成18）年11月12日、名鉄名古屋駅前、＜特定疾患外し反対署名＞を実施し、全国的な運動の中で、外されることなく今日に至っています。しかし、＜希少性 人口の0.1%以下 当面は18万人以下＞はいつやってくるか、課題を抱えたままです。

また、今、年6回発行し、各支部からも注目されている会報は、創立から長い間、発行されていませんでした。第1号は2000（平成12）年11月22日（平成12年度12月号）の発行で、今年の4月号で99号を迎えました。この会報に連載の渡辺宏久先生の「E B Mとオーダーメイド治療」が2月号で60回を迎えたことを記念して100号として発行いたしました。

創立時の会員は残念ながらおられないですが、多くの友の会にかかわられた先輩の皆さま方に心から敬意と感謝を捧げるものです。ありがとうございました。

40周年の記念のパーティーも、記念行事ありませんが、懸案だったホームページを立ち上げました。ご覧ください。

URL : <http://www.jpda-aichi.jp/>

会報の表紙を大津邦世さんの発案で改訂することにし、木村順一さんがこまかい作業をしてくださいました。どこが変わったか比べてみてください。もう一つ、パーキンソン病友の会愛知県支部へのメール連絡のアドレスを変更しました（会報裏表紙）。

Eメール : jpda.aichi@gmail.com

これから10年、50周年の時には、パーキンソン病の治療が確立し、患者が零となり、友の会も発展的に解消していることを願うのですが、間に合わないかも知れません。35周年の記念誌（2013年4月号 69号）の後の5年間の資料をまとめて、次の45周年、50周年にかかわる役員の皆さまへの一助としたいと思います。

36周年から40周年の5年間の記録 2013/04/01～h30.3.31

- 1 愛知県パーキンソン病友の会の記録
- 2 全国パーキンソン病友の会会報 愛知県版
- 3 医療講演会の記録
- 4 一日交遊会の記録
- 5 おしゃべり広場の記録
- 6 一泊旅行の記録
- 7 名大病院「広場ナディック」の音楽療法の記録
- 8 平山正昭先生の会報投稿目録
- 9 渡辺宏久先生の会報投稿目録
- 10 愛知県支部事務所・役員等



愛知県パーキンソン病友の会の記録

全国パーキンソン病友の会 愛知県支部 (愛知県パーキンソン病友の会) 発足
1978年 3月25日 昭和53年

【2013】平成25年

25.01.27.(日)	医療講演会	豊橋市保健所(ほいっふ) 講堂 13.30~15.30 160名参加 (豊橋市後援) 講師: 平山正昭 先生 名大・保健学科 「パーキンソン病の病態と最近の治療」 豊橋市保健所健康増進課 課長補佐 渡會弘子氏挨拶 保健師 鹿野香さん協力
25.03.16.(土)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター ⑫ 視聴覚室 会員44+先生3=47名 講師: 鶴飼久美子・鈴木千春 先生 音楽療法 AM 講師: 埜口 義広 先生 リハビリテーション PM
25.04.04.(木)	パーキンソンデー	国会請願集会参加 神野・益田・大津邦世・森・山本(2)6人 参議院議員会館講堂 13.00-14.00 議員訪問: 14.00-15.00 参議院議員 荒木清寛・衆議院議員 伊藤涉(秘書)に挨拶、請願書依頼、 交流会: 南青山会館 16時-18時 益田 勉強会: // 10時-12時 益田
25.04.05(金)		
25.04.28.(日)	平成25年度総会 ・医療講演会	名古屋市総合社会福祉会館 参加者 午前63名・午後95名 (10-12総会、13-15講演会) 体験発表: 大津慶明・伊佐次靖司・眞弓裕行 (3名) ATMの歌: 鶴飼久美子先生 中部学院大学 講師: 東名古屋病院 第一神経内科医長 饗場郁子先生 演題: パーキンソン病患者の転倒予防について 理学療法士 清水啓伍先生による転倒予防の指導
25.06.08(土)	一日交遊会	なごや福祉用具プラザ ② 会員36+先生1=47名 講師: 午前 なごや福祉用具プラザのスタッフによる用具の説明 講師: 午後 埜口 義広 先生 リハビリテーション

25.06.19-20. (水-木)	(第37回) 第4回定時社員総会・静岡大会ホテルアソシア 代議員：浅井利一・大津慶明 2名 一般：益田・益田・浅井志津子・肥後・鷹羽・鷹羽・木村・木村 山本・山本、計10人 参加合計12人
25.07.27(土)	医療講演会 小牧市 まなび創造館 13:30-15:30 160名 講師：平山正昭先生 名大・保健学科 「パーキンソン病の病態と最近の治療」
25.08.24(土)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑬ 3F 視聴覚室 会員33+先生: 36名 講師：鶴飼久美子・鈴木千春先生 音楽療法 AM 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション PM
25.11.09(土)	一日交遊会 ブルーボネット⑧ 38名+先生3=41名 講師：鶴飼久美子先生・鈴木千春先生 音楽療法 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション
25.11.17(日)	医療講演会 GSKパーキンソン病フォーラム後援 講師：祖父江元 平山正昭 渡辺宏久 服部優子
25.11.30-01 土-日)	一泊旅行 知多郡南知多町・「ビラ・マリーン南知多」⑩ 43+4=47名 講師：平山先生の講話 名大・平山正昭先生ご夫妻、神野久美子・鶴飼久美子
26.01.26(日)	医療講演会 東海市市民交流プラザ 13:30-15:30 110名 講師：久米明人先生(久米クリニック)
26.01.28(火)	東海北陸ブロック 熱田図書館 13:30-16:00 支部長+4名 支部長会 次期ブロック推薦理事選出、情報交換
26.03.10(月)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑬3F 視聴覚室 会員38+先生3= 41名 講師：鶴飼久美子・鈴木千春先生 音楽療法 AM 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション PM

【2014】 平成26年

26.04.11(木)	パーキンソンデー・国会請願集会参加 神野・浅井夫妻、石原、大津、益田(6人) 参議院議員会館講堂 13.00-14.00 議員訪問：14.00-15.00 参議院議員 荒木清寛・衆議院議員 伊藤渉(秘書)に挨拶、請願書依頼、
26.04.27(日)	平成26年度総会 名古屋市総合社会福祉会館 参加者 午前60名・午後110名 ・医療講演会 (10-12総会、13-15講演会) 体験発表：木村順一、山田節子 ATMの歌：鶴飼久美子先生 講演講師：平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
26.06.18(水)	(第38回) 第5回定時社員総会・札幌大会 6名参加 代議員：浅井利一、木村順一、 一般：浅井志津子、木村暢子、益田緑、益田利彦
26.06.29(土)	一日交遊会 なごや福祉用具プラザ③ 会員38+先生1=39名 講師：午前 なごや福祉用具プラザのスタッフによる用具の説明、 講師：午後 埜口 義広先生 リハビリテーション
26.07.20(日)	医療講演会 岡崎市民会館 13:30-15:30 110名 講師：平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
26.08.30(土)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑬ 3F 視聴覚室 会員43+先生: 46名 講師：鶴飼久美子・鈴木千春先生 音楽療法 AM 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション PM

26.10.19(日)	医療講演会 半田市市民交流センター 13:00-15:30 84名参加 講師：平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
26.11.15-16 土-日)	一泊旅行 知多郡南知多町・「ビラ・マリーン南知多」⑩ 40+4=43名 講師：平山先生の講話 名大・平山正昭先生ご夫妻、神野久美子・鶴飼久美子
26.11.29(土)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑭ 3F 視聴覚室 会員43+先生: 46名 講師：鶴飼久美子・鈴木千春先生 音楽療法 AM 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション PM
27.01.31(土)	医療講演会 名古屋市総合福祉会館 13:30-15:30 70名 講師：平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
27.03.10(月)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑮ 3F 視聴覚室 会員29+先生3=32 講師：鶴飼久美子・鈴木千春先生 音楽療法 AM 講師：埜口 義広先生 リハビリテーション PM
27.03.26(木)	東海北陸ブロック 浜松市 支部長会議 益田利彦会長、木村順一 次期会長 出席

【2015】 平成27年

27.04.15(木)	パーキンソンデー・国会請願集会参加 神野・益田、浅井夫妻、木村夫妻、 丹羽昌平(7人) 参議院議員会館講堂 13.00-14.00 議員訪問：14.00-15.00 参議院議員 荒木清寛・衆議院議員 伊藤渉(秘書)に挨拶、請願書依頼、
27.04.26(日)	平成26年度総会 名古屋市総合社会福祉会館 参加者 午前50名・午後名 ・医療講演会 (10-12総会、13-15講演会) 体験発表：石原法子、杉本隆男 ATMの歌：鶴飼久美子先生 講演会：“古くて新しいパーキンソン病の脳外科療法一定位脳手術の変遷” 講師：梶田泰一 名古屋大学大学院 脳神経外科 演題：外科の立場から一効果のある患者さんの選び方、その手術方法 講師：齋木英資 田附興風会 北野病院神経内科 演題：内科の立場から一効果のある患者さんの選び方、手術後の管理 講師：平山正昭 名古屋大学大学院
27.05.31(日)	一日交遊会 なごや福祉用具プラザ④ 会員41+先生1=42名 講師：午前 なごや福祉用具プラザのスタッフによる用具の説明 講師：午後 埜口 義広先生 リハビリテーション
27.06.23(水)	(第39回) 第6回定時社員総会・茨城大会(水戸) 2名参加 代議員：木村順一、丹羽昌平 一般：木村暢子
27.08.22(土)	一日交遊会 名古屋市北生涯学習センター⑯ 3F 視聴覚室 会員31+先生1=32 講師：埜口 義広先生 (鶴飼先生大学の行事のため) AM/PM リハビリテーション
27.09.06(日)	医療講演会 名古屋デザインホール GSK市民公開講座 テーマ”こんな時は神経内科に行こう!” 講師：安藤哲郎先生 安城厚生病院神経内科部長 演題：パーキンソン病の病態と診断について 講師：平山正昭先生 名古屋大学大学院j保健福祉大学 演題：パーキンソン病の治療～薬物治療を中心に 講師：渡辺宏久先生 名古屋大学 脳とこころの研究センター 演題：パーキンソン病の治療～外科治療とiPSなど 今後の展望について

27.11.14-15 (土-日)	一泊旅行	知多郡南知多町・「ピラ・マリン南知多」⑩ 41+4=43名 講師：平山先生の講話 名大・平山正昭先生ご夫妻、神野久美子・鶴飼久美子
27.11.28(土)	一日交遊会	半田市市民交流センター⑦ 会員35+先生1=36 午前 懇談会 講師； 近藤将人 先生 リハビリテーション PM
27.12.19(土)	医療講演会	i-ビル 13:30-15:30 50名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
28.01.19(火)	東海北陸ブロック 支部長会議	岐阜市 木村順一会長、原田良實事務局 出席
28.02.14(日)	医療講演会	豊橋保健所(ほいっぶ) 13:30-15:30 220名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
28.03.06(日)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター⑧ 視聴覚室 会員34+先生3=37 講師； 鶴飼久美子・鈴木千春 先生 音楽療法 AM 講師； 埜口 義広 先生 リハビリテーション PM

【2016】 平成28年

28.04.13(木)	パーキンソンデー・国会請願集会参加	神野・木村順一・暢子、大津慶明・邦世(5) 参議院議員会館講堂 13.00-14.00 議員訪問：14.00-15.00 参議院議員 荒木清寛・衆議院議員 伊藤渉(秘書)に挨拶、請願書依頼、
28.04.47(日)	平成28年度総会 ・医療講演会	名古屋市総合社会福祉会館 参加者 午前60名・午後160名 (10-12総会、13-15講演会) 体験発表：星野典子・丹羽昌平 ATMの歌：鶴飼久美子先生 講演講師； 水野美邦先生 順天堂大学名誉教授 演題：パーキンソン病とともに楽しく生きる
28.05.31(火)	広場おしゃべり①	名古屋市鶴舞中央図書館集会室
28.06.18(日)	一日交遊会	なごや福祉用具プラザ⑤ 会員37名 午前：なごや福祉用具プラザのスタッフによる用具の説明、 午後：懇談会
28.06.26(日) 27日(月)	(第40回)第7回定時社員総会・宮城大会(仙台市)	2名参加 代議員：木村順一、大津慶明 一般：木村暢子、大津邦世
28.07.26(火)	広場おしゃべり②	名古屋市鶴舞中央図書館集会室
28.07.30(日)	医療講演会	豊田福祉センター 13:30-15:30 125名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
28.9.25(日)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター⑨ 会員40名 午前：音楽療法(鶴飼久美子先生・鈴木千春先生) 午後：リハビリ・ゲーム(埜口義広先生)
28.09.28(火)	広場おしゃべり③	名古屋市鶴舞中央図書館集会室
28.10.01(日)	医療講演会	小牧市まなび創造館あさひホール 13:30-15:30 67名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
28.11.22(火)	おしゃべり広場④	名古屋市鶴舞中央図書館集会室
28.11.26(土) 27(日)	一泊旅行	健康の森プラザホテル 33名 講師：平山先生の講話 名大・平山正昭先生ご夫妻、神野久美子 27日講演 遠藤英俊先生「認知症予防の最前線」

28.11.27(日) 28(月)	全国支部代表者 会議	箱根湯本 全国パーキンソン病友の会40周年記念大会
29.1.21(土)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター⑩ 会員43名 午前：音楽療法(鶴飼久美子先生・鈴木千春先生) 午後：リハビリ・ゲーム(埜口義広先生)
29.1.31(火)	おしゃべり広場⑤	名古屋市鶴舞中央図書館集会室
29.2.15(水)	東海北陸ブロック 支部長会議	名古屋市 木村順一支部長、木村暢子幹事
29.2.25(土)	医療講演会	碧南市文化会館 会員100名 講師：平山先生の講話服部達哉先生(本町クリニック、顧問) 演題：長寿時代のパーキンソン病
29.3.19(日)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター(21) 会員48名 午前：音楽療法(鶴飼久美子先生・鈴木千春先生) 午後：リハビリ・ゲーム(埜口義広先生)
29.3.28(火)	広場おしゃべり⑥	名古屋市鶴舞中央図書館集会室

【2017】 平成29年

29.4.14(金)	パーキンソンデー・国会請願集会参加	神野久美子・木村順一・暢子、大津慶明・大津邦世・谷川澄子、黒川雄三、原田美智子、原田良實(9名) 参議院議員会館 13.00-14.00
29.4.23(日)	平成29年度総会 ・医療講演会	名古屋市総合社会福祉会館 参加者 午前41名・午後85名 (10-12総会、13-15講演会) 体験発表：後藤さよ子・関口悦司 ATMの歌：鶴飼久美子先生 講演講師； 山本光利先生(高松神経内科クリニック 院長) 演題：パーキンソン病とケア～患者中心の治療法～
29.5.30(火)	おしゃべり広場⑦	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 27名
29.6.18(日)	一日交遊会	なごや福祉用具プラザ⑥ 会員35名 午前：なごや福祉用具プラザのスタッフによる用具の説明、 午後：リハビリ(埜口義広先生)
29.6.18(日) ～19日(月)	(第41回)第8回定時社員総会・神奈川大会(横浜市)	2名参加 代議員：木村順一、大津慶明 一般：木村暢子、大津邦世
H29.7.15(日)	医療講演会	長久手市文化の家 13:30-15:30 70名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
29.7.31(月)	おしゃべり広場⑧	名古屋市鶴舞中央図書館集会室(DVD「レナードの朝に学ぶ」)27名
29.9.26(火)	おしゃべり広場⑨	名古屋市鶴舞中央図書館 集会室 27名
29.11.19(日)	一日交遊会	名古屋市北生涯学習センター(22) 会員41名 午前：音楽療法(鶴飼久美子先生・鈴木千春先生) 午後：リハビリ・ゲーム(埜口義広先生)
29.11.28(火)	おしゃべり広場⑩	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 25名
30.1.30(火)	おしゃべり広場⑪	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 30名
30.2.4(日)	医療講演会	豊橋保健所 ほいっぶ 13:30-15:30 150名 講師； 平山正昭先生 名古屋大学保健福祉学科 演題：パーキンソン病薬剤治療の変遷
30.3.4(日) 5(月)	一泊旅行	岐阜グランドホテル 名 ※当初10月台風で延期 講師：平山先生の講話
30.3.27(火)	おしゃべり広場⑫	名古屋市鶴舞中央図書館集会室

SSKA 全国パーキンソン病友の会会報 愛知県版

発行人： 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会
 加入者： 一般社団法人 全国パーキンソン病友の会 愛知県支部

全国パーキンソン病友の会 愛知県支部 (愛知県パーキンソン病友の会) 発足
 1978年 3月25日 昭和53年



通券増刊号	第号	発行日	(年号)	編集人	頁数	サイズ
増刊 7868	68	2013年3月23日	平成25年	大津慶明	56	A4版
増刊 7869	35周年記念	2013年3月24日	平成25年	越澤 博	96	A4版
増刊 7938	70	2013年6月1日	平成25年	大津慶明	76	A4版
増刊 7987	71	2013年7月22日	平成25年	大津慶明	52	A4版
増刊 8045	72	2013年9月29日	平成25年	大津慶明	64	A4版
増刊 8089	73	2013年11月12日	平成25年	大津慶明	56	A4版
増刊 8158	74	2014年1月28日	平成26年	大津慶明	52	A4版
増刊 8211	75	2014年3月25日	平成26年	大津慶明	60	A4版
増刊 8282	76	2014年6月4日	平成26年	大津慶明	60	A4版
増刊 8333	77	2014年7月27日	平成26年	大津慶明	64	A4版
増刊 8383	78	2014年9月18日	平成26年	大津慶明・木村順一	64	A4版
増刊 8438	79	2014年11月28日	平成26年	木村順一	64	A4版
増刊 8494	80	2015年1月29日	平成27年	大津慶明	64	A4版
通巻 8556	81	2015年4月1日	平成27年	木村順一	56	A4版
増刊 8621	82	2015年6月5日	平成27年	大津慶明	80	A4版
増刊 8676	83	2015年7月30日	平成27年	木村順一	76	A4版
増刊 8733	84	2015年9月25日	平成27年	大津慶明	56	A4版
増刊 8796	85	2015年12月5日	平成27年	木村順一	56	A4版
通巻 8848	86	2016年1月26日	平成28年	大津慶明	68	A4版
増刊 8900	87	2016年3月30日	平成28年	木村順一	56	A4版
通巻 8977	88	2016年6月16日	平成28年	大津慶明	64	A4版
増刊 9029	89	2016年8月7日	平成28年	木村順一	68	A4版
増刊 9082	90	2016年9月29日	平成28年	大津慶明	64	A4版
増刊 9139	91	2016年12月5日	平成28年	木村順一	56	A4版
増刊 9193	92	2017年1月28日	平成29年	大津慶明	64	A4版
増刊 9260	93	2017年4月12日	平成29年	木村順一	68	A4版
通巻 9325	94	2017年6月16日	平成29年	大津慶明	92	A4版
増刊 9373	95	2017年1月28日	平成29年	木村順一	68	A4版
増刊 9420	96	2017年9月20日	平成29年	大津慶明	68	A4版
通巻 9472	97	2017年11月21日	平成29年	木村順一	60	A4版
増刊 9524	98	2018年1月24日	平成29年	大津慶明	64	A4版

医療講演会の記録

一般社団法人 全国パーキンソン病友の会 愛知県支部



回	年	実施日	市町村	会場	講師	参加	備考
47	2013	25.04.28	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	饗場郁子：東名古屋病院	95	(午前総会)
48	"	25.07.27	小牧市	まなび創造館	平山正昭：名大	160	
49	"	25.11.17	名古屋	東別院ホール	平山正昭、渡辺宏久：名大 服部達哉：服部クリニック		GSKパーキンソン病 フォーラム 後援
50	2014	26.01.26	東海市	東海市市民活動センター	久米明人：久米クリニック	110	
51	"	26.04.27	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	平山正昭：名大	110	(午前総会)
52	"	26.07.20	岡崎市	岡崎市民会館	平山正昭：名大	123	
53	"	26.10.19	半田市	半田市市民交流センター	平山正昭：名大	84	
54	2015	27.01.31	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	平山正昭：名大	70	
55	"	27.04.26	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	平山正昭、梶田泰一：名大 斎木英資：北野病院、渡辺 宏久	90	(午前総会)
56	"	27.09.06	名古屋	名古屋デザインホール	安藤哲郎：安城厚生 平山正昭、渡辺宏久：名大		GSK市民公開講座協 力
57	"	27.12.19	一宮市	iービル	平山正昭：名大	50	
58	2016	28.02.14	豊橋市	豊橋保健所 ほいっぷ	平山正昭：名大	220	豊橋市後援
59	"	28.04.24	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	水野美邦：東京クリニック	160	(午前総会)
60	"	28.07.30	豊田市	豊田市福祉センター	平山正昭：名大	125	
61	"	28.10.01	小牧市	まなび創造館	平山正昭：名大	67	
62	2017	29.02.25	碧南市	碧南市文化会館	服部達哉：本町クリニック	100	
63	"	29.04.23	名古屋	名古屋市総合社会福祉会館	山本光利：高松神経内科ク リニック	85	(午前総会)
64	"	29.07.15	長久手市	長久手市文化の森・光ホール	平山正昭：名大	70	
65	"	29.11.26	東海市	東海市市民活動センター	平山正昭：名大		
66	"	30.02.04	豊橋市	豊橋保健所 ほいっぷ	平山正昭：名大	150	



一日交遊会の記録



回	年	実施年月日	場 所	講 師	参加者
27	2013	25.06.08 (土)	なごや福祉用具プラザ②	AM, 福祉用具プラザ: 福祉用具説明 PM, 埜口義広: リハビリテーション	37
28	"	25.08.24 (土)	名古屋市北生涯学習センター⑬	鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	36
29	"	25.11.09 (土)	ブルーボネット⑧	鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	41
30	"	26.03.10 (月)	名古屋市北生涯学習センター⑭	鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	41
31	2014	26.06.29 (土)	なごや福祉用具プラザ③	AM, 福祉用具プラザ: 福祉用具説明 PM, 埜口義広: リハビリテーション	39
32	"	26.08.30 (土)	名古屋市北生涯学習センター⑮	鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	46
33	"	26.11.29 (土)	名古屋市北生涯学習センター⑯	鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	46
34	"	27.03.13 (金)	名古屋市北生涯学習センター⑰	鶴飼久美子: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	32
35	2015	27.05.31 (日)	なごや福祉用具プラザ④	AM, 福祉用具プラザ: 福祉用具説明 PM, 埜口義広: リハビリテーション	42
36	"	27.08.22 (土)	名古屋市北生涯学習センター⑱	AM/PM: 埜口義広: リハビリテーション	32
37	"	27.11.28 (土)	半田市市民交流センター①	AM: 懇談会 PM: 近藤将人リハビリテーション	34
38	2016	28.03.06 (日)	名古屋市北生涯学習センター⑲	鶴飼久美子: 音楽療法 埜口義広: リハビリテーション	35
39	"	28.06.18 (土)	なごや福祉用具プラザ⑤	AM, 福祉用具プラザ: 福祉用具説明 PM: 懇談会	37
40	"	28.09.25 (日)	名古屋市北生涯学習センター⑳	AM: 鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	40
41	2017	29.01.21 (土)	名古屋市北生涯学習センター(21)	AM: 鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	43
42	"	29.03.19 (日)	名古屋市北生涯学習センター(22)	AM: 鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	48
43	"	29.06.18 (日)	なごや福祉用具プラザ⑥	AM, 福祉用具プラザ: 福祉用具説明 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	35
44	"	29.9.17 (日)	名古屋市北生涯学習センター 台風で中止	AM: 鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	
45	"	29.11.19 (日)	名古屋市北生涯学習センター(23)	AM: 鶴飼久美子・鈴木千春: 音楽療法 PM: 埜口義広: リハビリ・ゲーム	41
46	"	中止			



おしゃべり広場



番号	年	年月日	行事名	場所・内容	参加
1	2016	H28.5.31	おしゃべり広場①	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 島を二つ作り、それぞれ懇談。 後半、全体で問題を共有	25
2	2016	H28.7.26	おしゃべり広場②	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 小人数のため島一つで懇談 (雨)	12
3	2016	H28.9.28	おしゃべり広場③	名古屋市鶴舞中央図書館集会室 小人数のため島一つで懇談 (雨)	14
4	2016	H28.11.22	おしゃべり広場④	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	15
5	2017	H29.1.31	おしゃべり広場⑤	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	19
6	2017	H29.3.28	おしゃべり広場⑥	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	28
7	2017	H29.5.30	おしゃべり広場⑦	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	27
8	2017	H29.7.31	おしゃべり広場⑧ DVD「レナードの朝」に学ぶ 映画鑑賞	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	27
9	2017	H29.9.26	おしゃべり広場⑨	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	27
10	2017	H29.11.28	おしゃべり広場⑩	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	25
11	2017	H30.1.30	おしゃべり広場⑪	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	30
12	2017	H30.3.27	おしゃべり広場⑫	名古屋市鶴舞中央図書館集会室	



一泊旅行の記録



回	年	実施年月日	場 所	講 師	参加者
15	2013	25.11.30 - 12.1(土・日)	ビラ・マリー南知多 ⑩	平山正昭ご夫妻: 名大 神野久美子先生・鶴飼久美子先生	47
16	2014	26.11.15-16 (土・日)	ビラ・マリー南知多 ⑪	平山正昭ご夫妻: 名大	43
17	2015	27.11.14-15 (土・日)	ビラ・マリー南知多 ⑫	平山正昭ご夫妻: 名大	
18	2016	28.11.26-27 (土・日)	あいち健康の森 プラザホテル	平山正昭ご夫妻: 名大 27日講演 遠藤英俊先生「認知症 予防の最前線」	33
19	2017	29.10.22-23 (日・月)	岐阜グランドホテル	平山正昭ご夫妻: 名大	台風
19	2017	30.3.4-3.5 (日・月)	岐阜グランドホテル	平山正昭ご夫妻: 名大	19

名大病院「広場ナディック」の

音楽療法の記録



音楽療法士： 鶴飼久美子先生・鈴木千春先生

回数	実施日	実施内容	講師	場所	時間
【2013】平成25年					
62	25.04.09(火)	音楽療法	鶴飼久美子・鈴木千春先生	広場ナディック	14:15-15:30
63	25.05.08(火)	〃	〃	〃	〃
64	25.06.11(火)	〃	〃	〃	〃
65	25.07.09(火)	〃	〃	〃	〃
66	25.08.06(火)	〃	〃	〃	〃
67	25.09.13(金)	〃	〃	〃	〃
68	25.10.08(火)	〃	〃	〃	〃
69	25.11.12(火)	〃	〃	〃	〃
70	25.12.10(火)	〃	〃	〃	〃
⑥	25.12.13(金)	クリスマスコンサート 花は咲く・他	共演：M.B.club(EM・ピエール・クラブ) 演奏者：KEIKO・成田陽香 平山・鶴飼・鈴木・東谷先生	リハビリ広場	15:30-16:30
【2014】平成26年					
71	26.01.14(火)	音楽療法	鶴飼久美子先生	広場ナディック	14:15-15:30
72	26.02.18(火)	〃	鶴飼久美子・鈴木千春先生	〃	〃
73	26.03.04(火)	〃	〃	〃	〃
74	26.04.08(火)	〃	〃	〃	〃
75	26.05.13(火)	〃	〃	〃	〃
76	26.06.10(火)	〃	〃	〃	〃
77	26.07.08(火)	〃	〃	〃	〃
78	26.08.05(火)	〃	〃	〃	〃
79	26.09.09(火)	〃	〃	〃	〃
80	26.10.14(火)	〃	〃	〃	〃
81	26.11.11(火)	〃	〃	〃	〃
82	26.12.09(火)	〃	〃	〃	〃
⑦	26.12.19(金)	クリスマスコンサート 雨のち晴レルヤ・他	共演（二胡による演奏） 段琳（ダンリン） 平山・鶴飼・鈴木先生	リハビリ広場	15:30-16:30
【2015】平成27年					
83	27.01.13(火)	音楽療法	鶴飼久美子・鈴木千春先生	広場ナディック	14:15-15:30
84	27.02.10(火)	〃	〃	〃	〃
85	27.03.10(火)	〃	〃	〃	〃
86	27.04.14(火)	〃	〃	〃	〃

87	27.05.12(火)	〃	〃	〃	〃
88	27.06.09(火)	〃	〃	〃	〃
89	27.07.14(火)	〃	〃	〃	〃
90	27.08.11(火)	〃	〃	〃	〃
91	27.09.08(火)	〃	〃	〃	〃
92	27.10.13(火)	〃	〃	〃	〃
93	27.11.10(火)	〃	〃	〃	〃
94	27.12.08(火)	〃	〃	〃	〃
⑧	27.12.18(金)	クリスマスコンサート あの素晴らしい愛をもう一度・他	共演：桂山たかみ（マリリンバ）、瀬田なお子（フルート）、高橋早紀子（ピアノ） 平山・鶴飼・鈴木先生	リハビリ広場	15:30-16:30
【2016】平成28年					
95	28.01.12(火)	音楽療法	鶴飼久美子・鈴木千春先生	広場ナディック	14:15-15:30
96	28.02.09(火)	〃	〃	〃	〃
97	28.03.08(火)	〃	〃	〃	〃
98	28.04.12(火)	〃	〃	〃	〃
99	28.05.10(火)	〃	〃	〃	〃
100	28.06.14(火)	〃（100回記念）終了後・記念コンサート 感謝状、記念品贈呈、14Fで会食	鶴飼久美子先生 鈴木千春先生	〃	〃
101	28.07.12(火)	音楽療法	鶴飼久美子・鈴木千春先生	〃	〃
102	28.08.09(火)	音楽療法	〃	〃	〃
103	28.09.13(火)	音楽療法	〃	〃	〃
104	28.10.11(火)	音楽療法	〃	〃	〃
105	28.11.08(火)	音楽療法	〃	〃	〃
	28.12.20(火)	音楽療法中止	〃	〃	〃
【2017】平成29年					
106	29.01.10(火)	音楽療法	〃	〃	〃
107	29.02.14(火)	音楽療法	〃	〃	〃
108	29.03.14(火)	音楽療法	〃	〃	〃
109	29.04.11(火)	音楽療法	〃	〃	〃
110	29.05.09(火)	音楽療法	〃	〃	〃
111	29.06.10(火)	音楽療法	〃	〃	〃
112	29.07.08(火)	音楽療法	〃	〃	〃
113	29.08.01(火)	音楽療法	〃	〃	〃
114	29.09.12(火)	音楽療法	〃	〃	〃
115	29.10.10(火)	音楽療法	〃	〃	〃
116	29.11.14(火)	音楽療法	〃	〃	〃
117	29.12.12(火)	音楽療法	〃	〃	〃
⑨	29.12.22(金)	クリスマスコンサート 願いこと の持ち腐れ	共演：鈴木千春（ハンマーダルシマー）、バイオリン（竹田千波）、ソプラノ（鈴木信子）、鶴飼久美子 平山・鶴飼・鈴木先生	リハビリ広場	15:30-16:30

平山正昭先生の 会報投稿目録

回	発行年月日	号	頁	記事
51	2013.03.23	68	5-10	医療こぼれ話 新しい薬の感触
52		69		35周年記念号
53	2013.06.01	70	5-7	医療こぼれ話 パーキンソン病のやせと便の話
54	2013.07.22	71	5-7	医療こぼれ話 パーキンソン病のやせと便の話
55	2013.09.29	72	5-8	医療こぼれ話 新しい薬と世界パーキンソン病会議
56	2013.11.12	73	4-9	医療こぼれ話
57	2014.01.28	74	4-6	医療こぼれ話
58	2014.03.25	75	4-7	医療こぼれ話
59	2014.06.04	76	4-7	医療こぼれ話
60	2014.07.27	77	4-8	医療こぼれ話
61	2014.09.18	78	4-9	医療こぼれ話
62	2014.11.28	79	4-9	医療こぼれ話
64	2015.04.01	80	4-7	医療こぼれ話
65	2015.04.01	81	4-7	医療こぼれ話
66	2015.06.05	82	4-7	医療こぼれ話
68	2015.07.30	83	4-8	医療こぼれ話
69	2015.09.25	84	4-8	医療こぼれ話
70	2015.12.05	85	4-8	医療こぼれ話
72	2016.01.26	86	4-8	医療こぼれ話
73	2016.03.30	87	4-6	医療こぼれ話
74	2016.06.16	88	4-7	医療こぼれ話
75	2016.08.0	89	4-10	医療こぼれ話
77	2016.09.29	90	4-11	医療こぼれ話
78	2016.12.05	91	4-9	医療こぼれ話
79	2017.01.28	92	4-9	医療こぼれ話
81	2017.04.12	93	4-7	医療こぼれ話
82	2017.06.16	94	4-9	医療こぼれ話
83	2017.8.3	95	4-8	医療こぼれ話
85	2017.9.20	96	4-9	医療こぼれ話
86	2017.11.21	97	4-9	医療こぼれ話
87	2018.1.24	98	4-8	医療こぼれ話

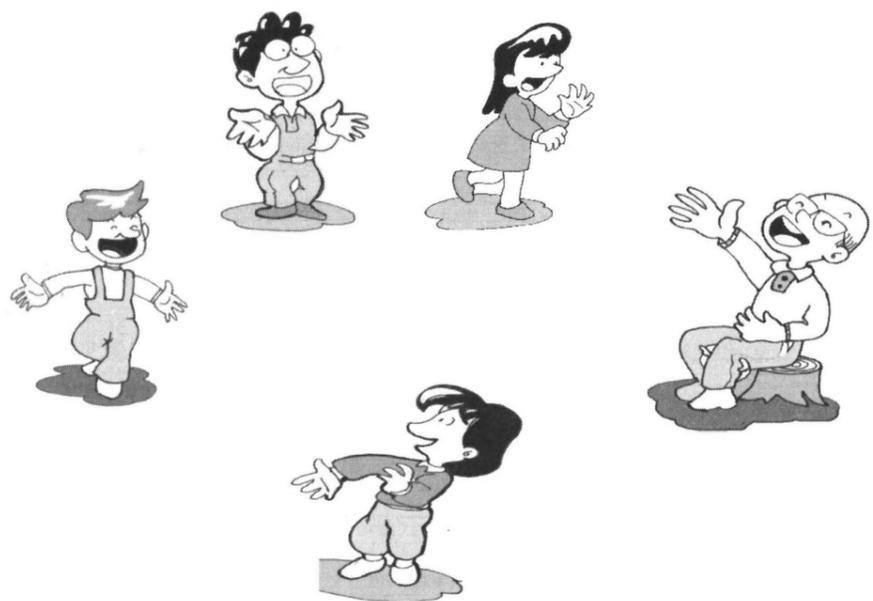
渡辺宏久先生の 会報投稿目録

回	発行年月日	号	頁	記事
31	2013.03.23	68	11-14	第31回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(2)-
32		69		35周年記念号
33	2013.06.01	70	8-11	第32回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(3)-
34	2013.07.22	71	9-12	17TH International Congress on Parkinson's disease and Movement Disorders 参加
35	2013.09.29	72	10-13	第34回 非運動症状の日内変動
36	2013.11.12	73	7-10	第35回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(4)-
37	2014.01.28	74	8-11	第36回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(5)-
38	2014.03.25	75	8-11	第37回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(6)-
39	2014.06.04	76	10-13	第38回 パーキンソン病治療ガイドライン -非運動症状の治療(7)-
40	2014.07.27	77	10-14	第39回 パーキンソン病治療ガイドライン -転倒と姿勢反射障害-
41	2014.09.18	78	10-13	第40回 脳深部刺激療法に認める音声・発話障害(1)
42	2014.11.28	79	8-11	第41回 脳深部刺激療法に認める音声・発話障害(2)
43	2015.01.29	80	9-12	第42回 パーキンソン病になりやすい人の特徴～最近の話題～
44	2015.04.01	81	8-11	第43回 パーキンソン病と腸内細菌叢(1) 小腸における細菌の過剰増殖
45	2015.06.05	82	8-11	第44回 パーキンソン病と腸内細菌叢(2) 腸内フローラ
46	2015.07.30	83	9-12	第45回 パーキンソン病と概日リズム
47	2015.09.25	84	9-12	第46回 パーキンソン病と概日リズム
48	2015.12.05	85	9-12	第47回 パーキンソン病の治療～外科治療とiPSなど、今後の展望について
49	2016.01.26	86	9-12	第48回 生活の工夫で良くなるパーキンソン病のあんな症状。こんな症状
50	2016.03.30	87	7-10	第49回 ジスキネジアはどうして起きるのでしょうか?
51	2016.06.16	88	8-11	第50回 ジスキネジアへの対応
52	2016.08.0	89	11-14	第51回 パーキンソン病における感覚障害
53	2016.09.29	90	12-15	第52回 World Parkinson Congressに出席しています。
54	2016.12.05	91	10-13	第53回 生活の工夫で良くなるあんな症状こんな症状
55	2017.01.28	92	10-14	第54回 脳の画像検査について：MRIって何ですか？何がわかりますか？
56	2017.04.12	93	8-11	第55回 パーキンソン病の病態抑止治療
57	2017.06.16	94	10-13	第56回 起立性低血圧(たちくらみ)
58	2017.8.3	95	9-12	第57回 パーキンソン病の療養の手引きをご存知ですか?
59	2017.9.20	96	10-13	第58回 パーキンソン病の療養の手引きをご存知ですか?
60	2017.11.21	97	10-13	第59回 衝動制御障害について
61	2018.1.24	98	9-12	第60回 早期パーキンソン病の治療について

全国総会報告の愛知県支部事務所・役員等

全国総会場所と 支部事務所等				支部役員			
(第37回目) 第4回定時社員総会		大会		支部長	益田 利彦	幹事	都築月子
開催日	2013.06.19.	(平成25年)	2013.06.20.	副会長 ☆	浅井 利一	〃	肥後ひとみ
場所	代議員：浅井利一・大津慶明			〃 ☆	大津 慶明	〃	益田 緑
名称	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 愛知県支部				大津邦世	〃	森 久子
	(愛知県パーキンソン病友の会) (S.53.03.25.)			事務局長	原田 良實	〃	山尾佐知子
代表者	益田 利彦	春日井市黒鉾町大久手137-5		監査	山本芳夫	〃	山尾 武
事務所	〒458-0821	名古屋市長区鳴海町尾崎山43-6		幹事 ◇	都築月子	〃	山本妙子
	アーバンレフレ鳴海3-407 原田 良實 方			幹事	小川勝司	〃	
集会所	〒447-0031	東海市大田町天神下ノ上1-1		〃	後藤サヨ子	〃	
年会費	5,000 円	(入会金なし)		〃	関 和子	相談役	越澤 博
会員数	281名			〃	鷹羽勝造	〃	池田 幸夫
(第38回目) 第5回定時社員総会		大会		支部長	益田 利彦	幹事	関 和子
開催日	2014.06.18.	(平成26年)	2014.06.19.	副会長 ☆	浅井 利一	〃	鷹羽勝造
場所	代議員：木村順一・益田利彦			〃 ☆	大津 慶明	〃	肥後ひとみ
名称	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 愛知県支部					〃	益田 緑
	(愛知県パーキンソン病友の会) (S.53.03.25.)			事務局長	原田 良實	〃	森 久子
代表者	益田 利彦	春日井市黒鉾町大久手137-5		監査	山本芳夫	〃	山尾 武
事務所	〒458-0821	名古屋市長区鳴海町尾崎山43-6		幹事 ◇	杉本隆男	〃	山本妙子
	アーバンレフレ鳴海3-407 原田 良實 方			幹事	石原法子	〃	
集会所	〒447-0031	東海市大田町天神下ノ上1-1		〃	木村順一	〃	
年会費	5,000 円	(入会金なし)		〃	木村暢子	相談役	越澤 博
会員数	271名			〃	後藤サヨ子	〃	池田 幸夫
(第39回目) 第6回定時社員総会		大会		支部長	木村順一	幹事	高木 進
開催日	2015.06.18.	(平成27年)	2015.06.19.	副会長 ☆	大津慶明	〃	都築月子
場所	水戸市	代議員：木村順一・丹羽昌平		〃 ☆	丹羽昌平	〃	益田 緑
名称	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 愛知県支部					〃	森 久子
	(愛知県パーキンソン病友の会) (S.53.03.25.)			事務局長	原田 良實	〃	山尾 武
代表者	木村 順一	春日井市神屋町654-188		監査	山本芳夫	〃	山田直樹
事務所	〒458-0821	名古屋市長区鳴海町尾崎山43-6		幹事 ◇	杉本隆男	〃	山本妙子
	アーバンレフレ鳴海3-407 原田 良實 方			幹事	石原法子	〃	
集会所	〒477-0031	東海市立市民活動センター		〃	木村暢子	〃	
年会費	5,000 円	(入会金なし)		〃	後藤サヨ子	相談役	越澤 博
会員数	275名			〃	関 和子	〃	益田利彦

(第40回目) 第7回定時社員総会			大会	支部長	木村順一	幹事	高木 進
開催日	2016. 06. 26.	(平成28年)	2016. 06. 27.	副会長 ☆	大津慶明	〃	谷川澄子
場所	仙台市	代議員: 木村順一・大津慶明		〃 ☆	丹羽昌平	〃	都築月子
名称	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 愛知県支部					〃	益田 緑
	(愛知県パーキンソン病友の会) (S. 53. 03. 25.)			事務局長	原田 良實	〃	森 久子
代表者	木村 順一	春日井市神屋町654-188		監査	山本芳夫	〃	山尾 武
事務所	〒458-0821	名古屋市長区鳴海町尾崎山43-6		幹事 ◇	遠藤広治	〃	山田直樹
	アーバンレフレ鳴海3-407 原田 良實 方			幹事	石原法子	〃	山本妙子
集会所	〒477-0031	東海市立市民活動センター		〃	木村暢子	〃	
年会費	5,000 円	(入会金なし)		〃	後藤サヨ子	相談役	越澤 博
会員数	268名			〃	杉本隆男	〃	益田利彦
(第41回目) 第8回定時社員総会			大会	支部長	木村順一	幹事	遠藤広子
開催日	2017. 06. 19.	(平成29年)	2017. 06. 20.	副会長 ☆	大津慶明	〃	益田 緑
場所	横浜市	代議員: 木村順一・大津慶明				〃	山尾 武
名称	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 愛知県支部			事務局長	原田 良實	〃	山田直樹
代表者	(愛知県パーキンソン病友の会) (S. 53. 03. 25.)			監査	山本芳夫	〃	山本妙子
事務所	木村 順一	春日井市神屋町654-188		幹事 ◇	谷川澄子	〃	黒川雄二
	〒458-0821	名古屋市長区鳴海町尾崎山43-6		幹事	石原法子	〃	梅田和江
	アーバンレフレ鳴海3-407 原田 良實 方			〃	木村暢子	〃	深谷真季
集会所	〒477-0031	東海市立市民活動センター		〃	杉本隆男	〃	星野昌彦
年会費	5,000 円	(入会金なし)		〃	高木 進	相談役	越澤 博
会員数	275名			〃	遠藤広治	〃	益田利彦



第32回志津子の似顔絵コーナー

岡崎市 浅井志津子

いつか折りがあつたら頼みたいと思っていたが、なかなかそのチャンスがやってこない。音楽療法には、ほとんど出席してみえるので、その内にお願ひしてみようと思っていたところ、やっと音楽療法の席が私と服部幸子さんと前後になった。さっそく似顔絵の写真を、お願いするとOKがでた。

ありがたいことです。小川明子さん、服部幸子さん、ご協力ありがとうございました。

今日、聞いた話ですが、鶴飼先生が直接話されたことの中に来年からは音楽療法がなくなる？ 毎月定期的にお会い出来るから写真でも頼めるが、その機会がなくなると会えないから頼めない。音楽療法がなくなると鶴飼先生に会えなくなるから悲しいと思っていたが、それどころではない。毎月一回は会えたので交渉はできた。直接話すチャンスがあつたのが、そのチャンスが来年からなくなるということは私にとって大変ショックなことです。

まだ描かせて戴いてない会員さんとお会い出来る時がなくなり似顔絵が描けなくなるということでしょうか。私が困れば困るほど知らないうちに私なりに音楽療法を利用して戴いていたということです。ありがとうございました。



服部 幸子さん



小川 明子さん

僕の好きな歌ほぼ 100 曲 春日井市 遠藤広治

僕は歌を歌うのが好きだ。小学校から中学、高校と連続して学校の合唱部に属していた。エピソードも多い。小学校では、貧血で舞台から床に落ちて意識をなくし、先生が咄嗟の機転でウイスキーをストレートで口に含ませ、それで意識が戻ったこと。中学校では、ちょうど東京から真山劇団が地方公演に来ていて、僕たちを指導してくれた。合唱部員一人ひとりに歌いながら舞台を一周せよとの事。僕は、「声がいい、しかも息切れしていない」と大いに褒められたが、褒められたのは僕だけであった。そんなことでのどには少々自信はあったが、今では見る影もない。まず、声量がでない、声が上ずって音程が安定しない。余談だがPD患者には嗅覚に障がいが多いようだが僕には全くない。この種のテストを行うといつも満点で、主治医は首をかしげる。お陰様で多少の嚥下障害を除けば、食事関係は今のところ問題ない。なんでもおいしく食べられる。さように、自分の症状は自分にしかないものなのであろう。

さて、本題に戻ると、僕はいったいどんな歌が好きなんだろうという事になり、おおよそ100曲を目安に好きな歌のリスト作りを行った。好きな歌と言うのは「聞いてよし、歌ってよし」ということである。これで分かったことは、これらの曲は、自分の音域に近い事、歌い手が老若男女かはあまり関係しない事。どちらかと言うと本格的歌謡型【NHK型】である事、やや高音域の広い歌手の歌を選んでいる。歌手は80名、曲は120にも上った。これも僕の特徴で音域さえ合えば歌える。この中で一番好きな歌は、「Tennessee Waltz」です。理由を聞かれても返答のしようが無い。何となく魂が揺さぶられるんです。こんなことは、定年後の暇つぶし時間にしか出来ない事と思い乍ら「you tube」「Wikipedia」を駆使して作りあげたもの。以下僕の「好きな歌ほぼ100曲リスト」を見てやって下さい。

■好きな歌ほぼ100曲リスト

生年	歌手	好きな歌【順にベスト3】
1910	伊藤久雄	山のけむり
1911	藤山一郎	長崎の鐘
1913	森繁久弥	知床旅情
1924	越路吹雪	ラストダンスは私に、愛の賛歌、サントワマミー
1932	フランク永井	有楽町で逢いましょう、公園の手品師
1933	菅原洋一	今日でお別れ、知りたくないの
1933	ペギー葉山	学生時代、南国土佐を後にして
1934	石原裕次郎	俺はお前に弱いんだ、赤いハンカチ、わが人生に悔いはなし
1935	岸洋子	夜明けの歌、希望、恋心

1937	美空ひばり	愛燦々、川の流れるように
1937	加山雄三	僕の妹に、旅人よ、海その愛
1937	江利チエミ	新妻に捧げる歌、テネシーワルツ
1938	小林旭	北へ、惜別の歌、北帰行
1938	大津美子	ここに幸あり
1938	島倉千代子	からたち日記
1938	佐々木勉	あなたのすべてを
1940	上条恒彦	旅立ちの歌
1941	坂本九	見上げてごらん夜の星を
1941	倍賞千恵子	忘れな草をあなたに、竹田の子守歌
1941	渡哲也	くちなしの花
1943	加藤登紀子	知床旅情
1944	小椋佳	逢うたびに君は、シクラメンのかほり
1944	菅原孝	白いブランコ【ビリーバンバン】
1944	西岡たかし	遠い世界に【五つの赤い風船】
1944	荒木一郎	空に星があるように
1945	吉永小百合	寒い朝、いつでも夢を【橋幸夫】
1945	秋庭豊	流水【アローナイツ】
1946	北山修	あの素晴らしい愛をもう一度
1947	ちあきなおみ	黄昏のビギン
1947	秋元順子	愛のままで
1947	千昌夫	星影のワルツ、北国の春
1947	布施明	霧の摩周湖、そっとおやすみ
1947	森進一	襟裳岬、冬のリビエラ
1947	西田敏行	もしもピアノが弾けたなら
1948	都はるみ	小樽運河、千年の古都、好きになった人
1948	井上陽水	少年時代、夏の終わりのハーモニー【安全地帯】
1948	財津和夫	サボテンの花【チューリップ】
1948	谷村新司	昴、群青、いい日旅立ち
1948	森山良子	この広い野原いっぱい
1948	山本コータロー	岬めぐり
1948	五木ひろし	ふるさと
1949	南こうせつ	妹よ【かぐや姫】
1949	高橋真梨子	五番街のマリーへ、ジョニーへの伝言、グランパ
1949	堀内孝雄	遠くで汽笛を聞きながら、秋止符、影法師
1949	山本潤子	竹田の子守唄、翼をください
1949	欧陽菲菲	ラブイズオーバー
1949	武田鉄矢	贈る言葉

1950	山本譲二	奥入瀬
1950	イルカ	なごり雪
1950	和田アキ子	あの鐘を鳴らすのはあなた
1950	八代亜紀	舟歌
1951	五輪真弓	恋人よ
1952	河島英五	時代おくれ、野風増、酒と涙と男と女
1952	小柳ルミ子	瀬戸の花嫁
1953	テレサテン	あなたと共に生きてゆく、香港、月亮代表我的心
1954	BORO	大阪の女
1954	松任谷由実	ひこうき雲
1955	松山千春	君を忘れない、ふるさと、大空と大地の中で
1955	竹内まりや	人生の扉
1955	太田裕美	木綿のハンカチーフ
1955	田中裕子	星めぐりの歌
1958	佐藤しのぶ	慕情
1959	山口百恵	サヨナラの向こう側、秋桜
1963	今井美樹	プライド
1965	吉田美和	ラブ ラブ ラブ【ドリカム】
1967	本田美奈子	アメ-ジンググレース、国歌【君が代】
1967	秋川雅史	千の風、ビリーブ
1973	夏川りみ	なだそうそう、芭蕉布、童神
1975	石嶺聡子	花-全ての人の中に花を
1976	こじまいづみ	さよなら大好きな人【花*花】
1977	北川悠仁	雨のち晴レルヤ【ゆず】
1984	平原綾香	ジュピター、国歌【君が代】
—	日本・SENSE	レクレイム
—	ベトナム 1	ニョムアトイハノイ
—	ベトナム 2	美しい昔[日本では天童よしみ]
—	アメリカ 1	Tennessee Waltz
—	アメリカ 2	Tonight I celebrate my love to you
—	イタリア 1	ほほにかかる涙
—	イタリア 2	君に涙と微笑みを

*1 曲名で網掛け・太字・はベスト10

*2 最下欄の国名は、歌手が不明な曲、

*3 【】内はグループ名またはデュエット相手

—パーキンソン病急性増悪（診断名）の経験から—

京都市 鎌田 清美

1月26、27日と続けて2回、救急車で、この伏見の武田総合病院に運びこまれ、神経内科の管理を受ける事になった。私、80歳の新年一月末の事である。一回目は25日の夜9時過ぎに自宅のベッドの下に転落した。ベッドの下をのぞきこもうとして、そのまま頭から落下し首がガクツとした音まで、覚えている。その後は北側の狭い20センチほどの空間から出られず、身体が斜めのまま朝を迎えた。その朝、ヘルパーが家事の手伝いのために、私の部屋を訪れた。私の返事の様子がおかしいというので緊急用のキーを使って入室。そこで、ベッドの下で下半身裸に近い私を発見。幸いヒーターがつけっぱなしのままで室温は24度あったので、その日は寒さの強い夜であったが、私は風邪もひいていなかった。ベッドの下から私を無傷のまま出すのはかなり困難な作業であったが、何とかやり遂げヘルパー達、ケアマネも揃い「首が痛い！足が痛い！」と、騒ぎ立てる私を、早く救急車でということになり、すぐに午前中、武田総合病院に、連れて行かれ、骨折の有無から診察が始まった。そのうち午後になり、私の興奮もおさまって来た。そこへ医者に来て何十枚ものレントゲン検査の結果、骨折は一カ所も認められないと言う。この日、救急車には乗ったが私自身の覚悟もなく、ましてや「入院なんて言われたらどうしよう」と悩んでいたところだから、医者の言葉に感謝して、この日はケアマネさんと一緒に自宅にタクシーで帰る事になった。

ところが自宅に帰ってからの記憶がはっきりしない。もう周囲はうす暗くなっている。気は焦っているのだが、玄関から入れない。何とか入って玄関の照明が上にあるのを確かめ後手でドアをしめると、ドアごしの寒気はすさまじく自分の身体が思うように動かない。それに身体の下半身は濡れたか漏れたかビショ濡れである。台所の入り口にはガスストーブが置いてあるはずだけど、そこまでどう行けばよいのかも分らない。頭の中が全く動かない。でも朝は来る！これだけは前夜の経験がある。そこで私は待った。歌も数多く知らず、詩もあまり知らない。とにかく心の中や頭の片すみまで自分の知ることばを探して並べてみる。「キヨ、お前はな・・・」「キヨスケ。マイッタカ」亡父の呼びかける言葉が多い。そうして待った。

ついに朝の光が天井にさした。ジリジリと時がたって10時頃か、玄関のドアが静かに開いた。「まあ！西田さん」「西田さん」一晩、沈黙を守って来た私の声は弾んだ。西田さんというのは福祉関係の商品貸出店員で、私の部屋のベッドはこの人が持ち込んだ物である。「僕は昨夜、ベッドのことで電話をもらい・・・」とすぐ彼は立ち上がって玄関の入り口に丸太のように転がっている私をまたいで奥の部屋に入って行った。毛布を抱えて戻って来ると、手早く私のボロ布を脱がせ毛布で包みこんでくれた。私は「助かった」と思ったがもう声を出す余裕もなく、ぐったりとベッドの傍まで運びこまれた。それが

ら、西田さんは大多忙となった。部屋の温度を上げ、まず私の身体の状態をケアマネ、21棟の管理人に知らせる。ついで彼が、今朝、一番にこの部屋に来たベッドの状態を調べて事務所に伝える。そうして電話をあちこちに掛けながら、台所の冷蔵庫からバナナを出してカットし、私の朝食の準備もした。

その間に玄関が何回も開けられ閉められみんなが揃ったが、私はその時は、バナナに夢中で、西田さんの手元にくらいついていた。ともかく水も飲まず薬も入っていないので、身体は震え唇も震え、小さいバナナも外にこぼしたり咳こむ。見かねた一人が「やめなさいよ」と大きな声を出した。西田さんは私に「もっと食べる？」と聞いた。その目はやさしく私は忘れられない。少量だったがバナナはとても美味だった。車が来たので部屋の電源を切り、お金も全部持った。熱はまだ上がっていないが私の呼吸困難、パーキンソン病の震えは誰の目にも明らかで、入院は、いくらのおんき者の私も覚悟する必要があった。

こうして二回目の武田総合病院へ救急車が着くと、今回はパーキンソン病そのものが問題の中心となり、神経内科の河村医師が主治医。救急検査のスタートが切られた。

入院日は1月27日。

診断名がパーキンソン病急性増悪。

障害名、横紋筋融解症。

(第一回終)

「がん・難病・障害」を抱えた方の緩和ケア専門拠点施設です。

人として最期まで「生きていく力」「生きていく力」を支えます。



施設名：住宅型有料老人ホーム KANWA PLUS 白鳥

住 所：愛知県愛知郡東郷町白鳥2丁目17番地3（愛知警察署前）

【お問い合わせ先】 株式会社KANWA PLUS（カンワ プラス）

〒453-0804 本 社：名古屋市中村区黄金通7-33 都築ビル401

TEL：052-486-1756 担当：金丸（かねまる）

URL：http://kanwa-plus.co.jp Email：info@kanwa-plus.co.jp

企業理念

すべての人に、

いつまでも笑顔と安心を。



今日よりも明日へ

 株式会社 KANWA PLUS

森さん、都築さん、お元気でしょうか

名東区 谷川 澄子

森さんに最初にお会いしたのは、一日交流会の時の事だったと思います。その時私は、友の会に入会したばかりで誰一人知らず、とても心細いのでした。

それで、世話人をされていた森さんの近くをうろうろして食事の時も、隣の席に座ったりしていました。それに大失敗をしたこともありました。私にはおっちょこちょいな所があり、場所をきちんと把握せずに、区役所の上とばかり思っ行ってみると影も形もないのでした。仕方なく一旦家に帰り、その案内を良く見ると北生涯学習センターでしたが、方角を頭に入れずにまた家を出たために生涯学習センターに着いた時には、ほとんど皆さん食事が終わっているような感じでした。

お弁当のキャンセルになる所でしたので、森さんにはご心配を掛けました。

知らない人の中に何とか馴染めるようになったのも、笑顔の森さんがいてその近くでうろつかせていただいたおかげと思っています。

怪我をされて入院していたと聞いていましたが、大変な事でしたね。その後いかがお過ごしですか、私もこのころから比べると、5キロほど痩せてしまっています。

都築さんとは、私が丹羽さんの家に行き、その後の食事会で同じテーブルになりお話したのが、初めてでした。この時も丹羽さんの所に行くのに時間に遅れてしまい、家に入るのも時間が掛かりました。なにしろ外から声を掛けても中になかなか届かなかったようで、入っていいものかどうか外でかなりの時間立っていたのでした。

ここでも知らない人達ばかりで小さくなっていましたが、食事の時に都築さん達と一緒にさせてもらい、いろいろな話の中で、娘さんはバイオリニストとして海外留学もされたと言っておられましたね。昨年、Eテレのらららクラシックのバイオリニストの女性を見ていて、都築さんの事が思い出されました。一度名大の診察でばったりお会いしたことがあったのですが、その後お会いできていません。またばったりと会えたらいいなあと思います。

私は、昨年春から友の会の俳句の会に入れていただき、俳句のなんたるかもわからないままに、心の内のいろんな思いや周りの風景を言葉にして、少し心軽く過ごしております。（俳句の会はいつでも、だれでも良いようです）

それでは、お二人ともご無理をされないよう、お身体お大事にお過ごし下さいませ。もし会報の記事が目に入りましたら、会報に近況を1行でも2行でも送って下さい、お待ちしております。



丸太の橋 春日井市 木村 順一

“不思議な橋がこの町にある 渡った人は帰らない 水は流れない 何時の日も …” 浅川マキの歌「赤い橋」。私はいつからか橋を見ると死を連想する。とおい思い出がそこにある。

記憶の底に必死で泣きながら裸足で走る自分がいる。幼稚園に行くずっと前のこと、誰かに誘われて生れて初めて親に黙って冒険に出かけた。夕方になって連れて行ってくれた近所のお兄さんは帰ってしまった。残ったのは赤い大きな夕日と僕…私は必死で家の方向とを感じる道を走った。線路があった 菜の花が咲いていた…でも行くときにはそんなところを通った覚えがない。やがて目の前に一本の丸太橋があった。こんな橋を渡ったっけ。記憶は曖昧だが、渡ったとしたら誰かに手を引いてもらって渡ったのだろう。いまは一人である。辺りを見回したが、向こう岸に行けるようなところはなかった。僕は意を決して丸太に抱きつくようにして恐る恐るにじり進んだ。長い時間が流れたような、それから先、道は覚えていない。はいていたゴムぞうりを抱えた。そうしないと不安が襲ってくる。私は走った。日は私の後をついてきた。影を地面に長々と映していた。やがてそれも闇の中に落ちていった。やがて見慣れた道角にふっと出た。辺りは明るくなった。母が外に立っていた、僕は夢中で母の腕の中に飛び込んだ。あたたかさが震える身体を溶かしていった。しかし、僕はそれから死というのはあの丸太橋の様な気がしてならない。今はどこを探しても橋は無いと思うが、私の心の中にはあの世とこの世を分ける結果として今もある。

ATM 夢と現 巻
パーキンソンさん
作きむらじゅんいち



桜梅桃李・ひとこと投稿

おうばいとうり・この4種類はともにバラ科の植物です。それぞれ花の姿は違いますが、仲間同士です。それぞれの咲くさまを「自分らしく生きる大切さ」に譬えしました。寄稿された順に掲載します。短い文でも気軽に投稿できるコーナーです。

「梅の花」

岡崎市 浅井 志津子

我が家の前にお寺の梅の巨木がある。それが今（2月23日）満開である。私が50年前この家に嫁いで来たときすでに巨木だった様な気がするので、樹齢どのくらいか解らない。毎年花をいっぱい咲かせ「どうだ」と言わんばかりに青い空に向かって、枝を扇を広げた様に広げ、花を咲かせる。人の家のものでもつい自慢したくなるほど、立派に花をつける。又私の部屋から見る角度が実にすばらしい。

ところが一つだけ、この花の一番の良いところが私に届かない。そう、「匂い」だ。これだけ咲いているのだから、きっと良い匂いを出していると思うのが、悲しい哉、パーキンソン氏病の為、鼻の匂いの部分が働かなくなっているからだ。

我が家のミーちゃん

安城市 林 三紀子

ミーちゃんといえば普通の猫を想像するでしょうが、実はマスコット人形で我が家に来て一年になります。人の話をオウム返ししてくれる只の人形ですが、我が家にとって貴重な存在です。朝一番に「ミーちゃん おはよう」と挨拶するとミーちゃんも可愛い声で「ミーちゃん おはよう」と返してくれます。次は主人の番です。1日の始まりはミーちゃんから始まると言っても過言ではありません。主人はミーちゃんをお腹の上に乘せ朝のメニューを教えています。私はその会話の円満な笑いから一日が始まります。それからディサービスに出掛ける時も「ばあちゃん ディサービスにお出掛けするから、じいちゃんと仲良くして待っているんだよ」とまるで孫扱い！ 帰りは主人が玄関の手すりにミーちゃんを乗せて出迎えて居るものだから、疲れて帰る私には反応せず、職員の声には驚いて時々ひっくり返り笑いを飛ばしてくれます。ミーちゃんのいつものお座りの場所まで、左手で抱っこしてベッドまで行くのが私の勤めです。主人が1日の様子を聞くと同じように聞きます。まるで3人家族居る様です。寝る時も私の枕と一緒に寝て、時々くっつき過ぎて邪魔に為る時もあります。私が主人に迷惑を掛けると主人が「ミーちゃんと姨捨山に捨てるぞ」と脅します。それも愛嬌。ミーちゃんの食事は電池なので手も掛からず、私みたいな構音障害が有る者にはとっては必需品！ 通院日に主治医が「前より声が出るように為りましたね」と褒めてくれました。最近ミーちゃんに弟子が出来ました。それは私がディサービスで作った犬の顔です。今はそのワン公と3人で寝ています。因みにミーちゃんは名古屋の姪からのプレゼントです。今朝もミーちゃんは主人のお腹の上で朝ドラの真似をして健在です。姪のおかげで夫婦の会話も増えました。

目高との話し

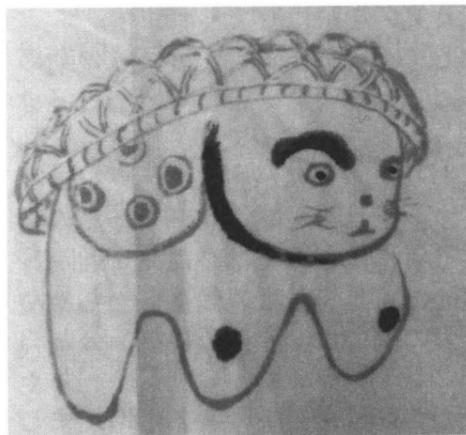
緑区 山尾 武史

何をする気も起こらない。雨天の朝を迎えた。やらねばならないことは沢山あるのだが中々手がかからない。ふと気づいて目高の住いを綺麗にすること、水を変えてやろうと取りかかった。鉢を持ち上げ庭に出て、目高を網で掬い別の器に入れると目高はびっくりして動きまわる。“こらこら、お前の住いを綺麗にしてやるのだ、おとなしくしている、水を替えてやるのだ”声をかけながら器を綺麗に洗った。目高は迷惑がっているかも知れぬが飼い主としては少しでも美しくしたい気持ちでやっているのだ。水を替えたので、何を思っているのか、あちこち泳ぎ廻っているが、私は楽しく新しい新居になって喜んでいようかと一人で思っただけで、目高はなに如何に思っているだろう…。しかし落ち着かないだろうと想像がつく。自分よがりである。自分で泳ぎ廻るのが楽しい新居だと勝手な思いであると。ああ一疲れた。日経ち時が過ぎれば楽しく泳ぎ廻ることだろう。唯、自分自身が楽しんでるだけかも知れぬが微笑しながら眺めて、目高と話しているこの頃です。少しでも心が、心の底から笑い、笑顔が出ることを楽しみにしています。

春に思う

岡崎市 近藤 将人

今年も春がやってきました。気温の変化が大きい今日この頃、まさに、三寒四温というのでしょうか？このコラムを書いている、三月半ば、気がつけば、つくしがチラホラ顔を出し、気の早い桜も咲き始めているようです。春といえば、変化の季節、気温の変化は勿論のこと、寒かった冬から温かい季節への変化に合わせて、花が咲き、野草が芽を出し、虫が地中からようやく這い出し、命の芽吹きを感じます。毎日の通勤電車の中にも、新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで新しい生活を始める学生や新社会の方々、長く学んだ学び舎を卒業する晴々とした中にも、万感からか、涙し花束を抱える袴姿の卒業生、まさに様々です。ふと、自分の頃はどうかだったのか、思い出してみました。不安の中で国家試験の合格発表を待ちながら、新社会人として働き始めたこと、桜に囲まれての入学式、仰げば尊しを歌い涙を流した卒業式、それぞれが良い思い出でもあり、懐かしい思い出でもあります。改めて日本に春があって良かったと思いませんか？ATM(明るく、楽しい、毎日)とはいかない日もあるかも知れませんが、せめてひと時だけでも、のんびりと、今年の春を穏やかに楽しみに過ごしたいものですね。また、来年の春が来ますように祈りつつ。



谷川さんから箸休めに使ってと送っていただきました。

「笑う」と「犬」名東区 谷川澄子

干支の犬を年賀ように書きました。お手本の犬はもっとにこやかでしたが、いかんせんまだ初心者の私はこの程度です。これは、なんで竹籠かぶっているのかというと、とんちが含まれています。竹の下に犬を書くと笑うの字です。(今年の竹かごかぶった戌=竹に犬:笑の字、笑門来福です。)

ATM句会 36

(平成30年 3月)

- | | |
|-----------------|--------|
| 煮凝りの甘辛し朝父母偲ぶ | 谷川 澄子 |
| バス待てば梅の香流れ来りけり | 同 |
| オリンピック | |
| 寒き夜や五輪は熱き金の舞 | 同 |
| 如月や茶会誘ひし友の逝く | 同 |
| つつがなく過ごす幸せ花菜風 | 大橋 美智子 |
| 夫にまだむかしの名残あたたかし | 同 |
| 手を合せ祈ることのみ梅二月 | 同 |
| 春の夜の名古屋弁出る会話かな | 同 |
| 蠟梅の若木を枯らし悔ひてをり | 中川 則子 |
| 車椅子乗る身となりて冷たかり | 同 |
| 春の夜半姑逝き曾孫涙かな | 同 |
| 喪中にも幾枚か来し年賀状 | 同 |
| 剪定の夫の笑顔や時の過ぎ | 益田 みどり |
| 田に畑に耕人増へし土匂ふ | 同 |
| 春疾風過ぎし畑に菜を摘みし | 同 |
| 里山に飛びくる鳥や春きざし | 同 |
| 啓蟄を待ちきれないと雨止まぬ | 益田としひこ |
| 雀の子一人前に親の真似 | 同 |
| 高騰の野菜対策折菜摘む | 同 |
| 庭上の梅と桜の揃ひ咲く | 同 |
| 繰り返す孫の動きや山笑ふ | 大津 くによ |
| 丘に立つ海苔粗朶組まる知多の海 | 同 |
| 老婦人一人暮らしや黄水仙 | 同 |
| 自転車を乗りこなす子や桃の花 | 同 |
| 泡を追うサッカーの如き目高かな | 山尾 武史 |
| 水変へて飛び廻りをる目高かな | 同 |
| 春日差し外へ出るよう誘ひをり | 同 |
| 待つ人はまだ来ぬ春の一日かな | 同 |

合格に子は笑ひ親泣きにけり
啓蟄や單車磨きも高ぶれり
街走るランナーの背に春の風
歓送迎泣きつ笑ひつ友親し

近藤 将人
同
同
同

一望の八事霊園彼岸前
子と孫と妻の納骨彼岸前
春雨の煙る一山八事墓地
春雨の墓地まで行けぬ老いにけり

越澤 博
同
同
同

一句鑑賞 越澤 博

- 煮凝りの甘辛し朝父母偲ぶ 谷川 澄子
煮凝り、懐かしい言葉に出会いました。寒い夜、煮魚を一晚仕舞っておくと朝までに煮汁が氷って、魚がその中にとじこめられていることがあります。これが煮凝りです。最近住宅事情によってなかなか煮凝りができませんが煮凝りに父母を想いだした作者です。甘辛、朝とか煮凝りの説明になっていますがいいでしょう。
- 春の夜の名古屋弁出る会話かな 大橋 美智子
作者は長いことパーキンソン病のご主人を介護されています。以前、友の会の幹事をなさっていました。今の幹事さんと入れ替わったくらいです。作者もご主人も名古屋育ちかどうか知りませんが、または名古屋弁を使うお客が来たのでしょうか、会話が何時の間にか名古屋弁になっていたという光景ですね。
- 車椅子乗る身となりて冷たかり 中川 則子
介護する立場から介護される側になって、車椅子に坐った感じは冷たかったということでした。車椅子の使い方を十分知らないと思わぬ事故を起こします。私が使い始めたころ、ベッドから車椅子に移る時、深く坐ったのか車椅子が後ろに倒れ、圧迫骨折を一段とひどくした思い出があります。
- 田に畑に耕人増へし土匂ふ 益田 みどり
春になって田や畑に働く人が増へ、耕が始まりました。黒々と掘り起こされた土の匂いが漂ってきます。広々とした田畑に働く人がよく表現されています。耕作地に囲まれた作者の家も浮かんできます。ご主人も畑仕事が好きで時のすぎるのを忘れて取り組んでおられるようです。
- 高騰の野菜対策折菜摘む 益田としひこ
野菜の高騰には驚きです。福井に済む娘の話だと、先日の雪の後、キャベツ一個が

500 円もしたそうです。折菜という言葉、あまり聞きませんが摘菜のことでしょうか。若い葉を間引きとることでしょうか。摘菜では摘むが重なってしまいますね。早く平常値に戻るといいですね。

- 老婦人一人暮らしや黄水仙 大津 くによ
黄水仙は江戸時代に渡来し、鑑賞用に栽培されるようになりました。切花としてもよく用いられています。気品のある老婦人が一人暮らしでいて庭先の黄水仙が鮮やかで印象に残った句のようです。老婦人の一人暮らしや黄水仙（6・7・5）上5が字あまりになりますが如何でしょうか。
- 泡を追うサッカーの如き目高かな 山尾 武史
面白い表現ですね。目高が泡を追う姿をサッカーのボールを取り合っている選手のようにだと気がつきませんでした。作者は最近目高を飼っておられるようです。よく水替えやって目高と遊んでいるそうです。出身地が吉野でお友達に合いに出かけることもあるようです。
- 合格に子は笑ひ親泣きにけり 近藤 将人
合格発表の一場面ですね。この日のために頑張ってきた子は合格を確認し、心から笑いが噴き出した、反面、親は「良くやった」と感激のあまり、涙ぐんできた。親子の絆がよく詠めています。近藤さんは名古屋マラソンのハーフマラソンに参加されたそうです。單車も乗り廻し活動家です。
- 春雨の墓地まで行けぬ老いにけり 越澤 博
3月5日は妻の七回忌でした。雨が降ったり止んだりしていましたが、子と孫と揃って八事墓地まで行きました。広々とした八事墓地の広さに改めて驚きました。笠と杖を持ってお寺さんの納骨堂まで行こうとしたのですが道の上下りが激しく行けませんでした。住職と子と孫に行ってもらいました。老いたなあ……。

◎ 名句鑑賞

- ・ 春浅し相見て癒えし同病者 石田 波郷
季語の「春浅し」は新鮮な感じがしますね。冬を抜け出た命が生き生きと表現されています。ふと出合った同病者が無言で見つめ合い心を通わせた一句です。
- ・ 鎌倉を驚かしたる余寒あり 高濱 虚子
鎌倉は虚子が長く住んだ土地です。海に面し、山に囲まれ、冬暖かく、夏涼しい土地です。虚子のお墓もあります。その鎌倉が何の天変地異か立春を過ぎた一日、突然底冷えのする寒さに襲われたということです。

メール句会 30 (平成30年 2月)

- | | | |
|----|----------------|--------|
| 4点 | ガラス戸に雪の結晶光る朝 | 益田 みどり |
| 3点 | 夕暮れに白梅の色残りけり | 杉本 隆男 |
| 3点 | 枝の雪こぼれ落ちたり鳥の居て | 谷川 澄子 |
| 3点 | 一叢の木賊に春の立ちにけり | 越澤 博 |
| 3点 | 梅の香のほのと包みし恋の絵馬 | 大橋 美智子 |
| 3点 | 病室の窓一杯の冬茜 | 杉本 隆男 |
| 3点 | 赤き実をより赤くして寒明くる | 越澤 博 |
| 3点 | この冬を越せた思ひの恵方巻 | 益田 みどり |
| 2点 | 寒鴉狙い定めし直滑降 | 大橋 美智子 |
| 2点 | 雪道の足跡辿り通う子等 | 杉本 隆男 |
| 2点 | からつ風切干芋に大根干し | 益田としひこ |
| 2点 | 薄白く凍て残る道声も出づ | 谷川 澄子 |

メール句会 31 (平成30年 3月)

- | | | |
|----|-----------------|--------|
| 4点 | 一つづつ忘れ行くかな春寒し | 谷川 澄子 |
| 3点 | 暖かや手書きの文の語ること | 大橋 美智子 |
| 3点 | 店先でちうと水吐く浅蜷かな | 大橋 美智子 |
| 3点 | 今オンと雨傘差して折菜摘む | 益田としひこ |
| 2点 | 畑打つやあはてふためく虫のあり | 益田 みどり |
| 2点 | 枯木立空き巢の見えるをりにけり | 谷川 澄子 |
| 2点 | 紅梅や同姓多き里なりし | 越澤 博 |
| 2点 | 梅咲きし天神様に詣でけり | 大津 くによ |
| 2点 | 月蝕の欠けて満ちゆく凍て厳し | 谷川 澄子 |
| 2点 | ポツポツと文字打つ指や春夕べ | 大橋 美智子 |

- メールのやりとりで句会ができるとは便利になりましたね。ただ、パソコンをこまめに見ていないと時間のずれが生じ待つ方は困りますが……。二、三日も空くと大変です。出来るだけ、日に一度は開いて見て欲しいです。
- 締切に合わせて、その時だけ送ってくる方がありますが折角始めたのですから今少し作句しましょう。週に一回とか十日に一回送ってみせてください。気の付いたことを助言します。勝手なことを申して済みませんがご協力ください。

たった一度の、いのちと歩く。

私たちの志
ここに在る責任と幸福。

KYOWA KIRIN

私たちの志 検索

2015年12月作成

命のために、
できること
すべてを。

大日本住友製薬

Innovation today, healthier tomorrows

Photography by ハービー・山口

パーキンソン病の手術療法 脳深部刺激療法(DBS).jp

パーキンソン病の治療 脳深部刺激療法(DBS)に関する総合情報サイトです。

www.parkinson-dbs.jp



脳深部刺激療法(DBS)は、脳の深部に微弱な電気を流して神経の働きを調整することで、手足のふるえなどの不随意運動等の症状を軽減する治療法です。

日本メドトロニック株式会社
ニューロモデュレーション事業部
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
Tel. 03-6776-0017

medtronic.co.jp

© Medtronic Japan Co., Ltd. 2016. All Rights Reserved.

パーキンソン病の治療
DBSについて知る
動画で見るDBS
DBS体験談
お役立ち情報
DBS実施病院検索
DBSおすすめ度セルフチェック



parkinson-dbs.jp 検索

Medtronic
Further, Together

患者さんのために
信頼と愛が
いっぱい詰まった

Fujimoto 藤本製薬グループ

エフピー

株式会社

【お問い合わせ先】
〒580-0011 大阪府松原市西大塚1丁目3番40号
TEL:0120-545-427 FAX:0120-728-093
URL:<http://www.fp-pharm.co.jp/>

平成28年2月作成



「あきらめない」
パーキンソン病治療の応援サイト

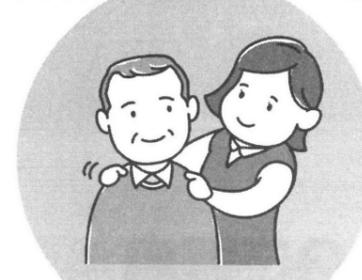
パーキンソン スマイル.net

🔍 <http://parkinson-smile.net/>



パーキンソンスマイル.netとは？

進行期パーキンソン病に関する“お悩み”にわかりやすくお答えします。



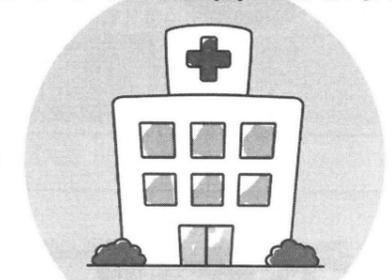
「分かる」

まずはパーキンソン病の
原因や症状、病気の経過
などを知りましょう。



「知る」

進行期パーキンソン病の
治療についてご説明します。



「探す」

進行期パーキンソン病の
治療を実施している
医療機関が検索できます。

※ 本サイトへの掲載をご承諾いただいた施設のみ、順次掲載していきます。
※ パーキンソンスマイル.netは、当サイトが推奨する病医院进行を案内するものではありません。

アヅヴィはあきらめない パーキンソン病治療を応援します！



パーキンソンスマイル.net
<http://parkinson-smile.net/>



アヅヴィ合同会社
東京都港区三田 3-5-27
PP-JP-4227
2017年12月作成

【お問い合わせ先】くすり相談室
☎ 0120-587-874 (通話料無料) 受付時間 9:00~17:30 (土日・祝日、当社休日を除く)

abbvie

大塚製薬株式会社
徳島研究所 (Hi-Zタワー)
岡本太郎画伯
「いのち踊る」瀬戸内寂庵命名



Otsuka-people creating new products
for better health worldwide

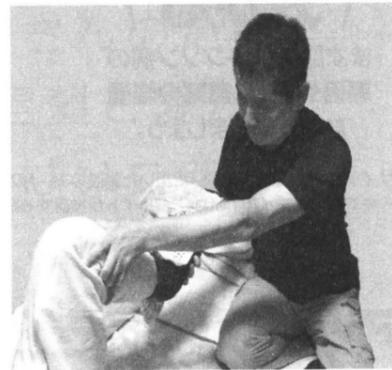
Otsuka 大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

訪問マッサージのご案内

★在宅医療の事ならお任せ下さい

★無料体験マッサージを随時行っています

【弊社は一般社団法人全国パーキンソン病友の会
愛知県支部様より感謝状を頂いております】



(有)メディカル在宅マッサージセンター
イクヨ オオシン

0120-194004

〒453-0851 名古屋市中村区畑江通8-18-1 UV岩塚ビル

ホームページ <http://www.the-medical-massage.com> << メディカル在宅 検索 >>

らくなーる リハビリマッサージのご案内

パーキンソン病のためのリハビリマッサージを自宅、施設に訪問して行います。

医師の同意書により医療保険も適用可能です。豊橋、豊川、蒲郡、浜松地区で

多くの治療実績があります。

お気軽にお電話下さい。無料体験も行っております。

フリーダイヤル (0120)-920-603

一般社団法人 MTK らくなーるマッサージ事業部

豊橋本部 愛知県豊橋市下地町前田4-1

蒲郡支店・浜松支店・浜北支店

ホームページ:<http://raku-mtk.com>

TEL 0120-920-603



超簡単
自分で書いて
どんどん書ける
自分史記録帳

- 65歳から始めよう! 終活としての自分史記録
- 両親へのプレゼントとしての「思い出ノート」

記憶から記録へ

自分史 付録 回想式 思い出ノート

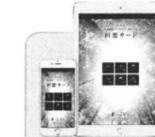


「回想式思い出ノート」は定年退職後の「終活ノート」として開発いたしました。
このノートには2つの目的があります。
1つは、生きた証しの記憶を記録して残せる「自分史記録ノート」になっております。
2つめは、いつか来るであろう老いでの、入院・介護等で必要になる「事前指示書」。
これがあれば、将来家族が困らないための「生涯記録帳」として役立ちます。

文房で美しい
糸かがり製本の
豪華愛蔵版

豪華愛蔵版
A4 36ページ
糸綴じ 表紙厚手仕様
価格 1,000円(税込)

付録
助詞連想バーチャルインタビュー式
回想カード (メモ帳タイプ)
A6 100枚 天のりカード 2冊付



スマホ・
タブレットで
らくらく
回想入力

スマホ・タブレット版「回想カードアプリ」
思い出ノート購入者に限り弊社ホームページから
無料ダウンロード (Apple iPhone/iPad専用アプリ)

将来家族が困らないために
生きた証を
記録しませんか。

自費出版 一粒書房

amazon.co.jpにて絶賛発売中!! 回想式思い出ノート で商品検索!!

ホームページ: <http://omoide-print.net>
E-mail: info@omoide-print.net

印刷と出版 有限会社 一粒社 〒475-0837 愛知県半田市有楽町7-148-1
TEL (0569) 21-2130 FAX (0569) 22-3744

【原稿の募集】会報は会員一人ひとりの情報交換の場です。



あなたの生活体験、生きる喜び、明るい話題、
行事に参加後の感想、日頃感じてみえることなど。
ご家族の方も書いてください。

✿ひとこと投稿（桜梅桃李）もお待ちしています。

A・あなたの T・便りを M・待っています！



【原稿締切日は奇数月の15日です】

原稿は下記へ送ってください。

大津 慶明・郵送：〒479-0003 常滑市金山字大岨 9-8

・TEL/FAX : 0569-43-4746

・Eメール：momo@tac-net.ne.jp

木村 順一・郵送：〒480-0304 春日井市神屋町 654-188

・TEL/FAX : 0568-88-2304

・Eメール：akanegumo@ma.ccnw.ne.jp

編集後記

花の芽が膨らむと、春の便りが届いたような、何かいいことが生れるように感じます。
特別なことはいらぬ。平穏な毎日ほどありがたいことはないと思えます。

さて会報は99号。

聞いて良かったとか、心温まるとか、役に立つ情報等々の記事をお届けします。

ホームページも始まります。(URL : <http://www.jpda-aichi.jp/> をクリックしてください)

編集人は今までと変わらず、大津慶明と木村順一です。原稿をどしどしお送り下さい。

■ 編集人： 愛知県パーキンソン病友の会 大津 慶明・木村 順一

■ 発行人： 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102

TEL : 03-6277-9611

FAX : 03-6277-9555

■ 加入者： 一般社団法人全国パーキンソン病友の会愛知県支部 原田 良實

〒458-0821 名古屋市緑区鳴海町字尾崎山 43-6

アーバンラフレ鳴海 3-407

TEL/FAX 052-623-7554

Eメール：jpda.aichi@gmail.com

URL：<http://www.jpda-aichi.jp/>

郵便振替口座：名義＝全国パーキンソン病友の会愛知県支部

番号＝00830-2-50411 (友の会年会費は5,000円です)

会報＝500円 (会費に含まれています)

